臺灣日日新報 夕刊

八月十一日

夕刊定價一部二錢

發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市榮町（電話四〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話長六〇〇） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通一丁目（ユタカビルヂィング内） 大阪支局
東京市京橋區銀座西一丁目（玉屋館内） 東京支局

冀察對策の前提
韓氏追出し工作
蔣伯誠氏、藍衣社員らが
俄然大活動を開始

【天津十日發同盟】蔣介石氏の山東攻略工作はその後着々進捗してゐるが、一昨年山東に駐在して山東内部に働きかけ山東の中央化に努めてゐた蔣介石氏の腹臣蔣伯誠氏は松室少將が青島を去ると同時に再び兩三日前から青島に乘込み 韓復榘氏追出 工作に着手すると共に一方更に 藍衣社員約二百名も相前後して山東に乘込み、青島を第一、濟南を第二根據地として俄然 大活動を開始した、此所伯誠氏の對山東策は冀察對策の前提をなすものとして我が 天津駐屯軍ではその動向を嚴重監視中である（寫眞は韓復榘氏）

豫算の編成は例年より遲延
査定は九月早々から

【東京十一日發】明年度一般會計豫算概算書は閣議の申合せに依り八月十日迄に各省より主計局に提出する事になつてゐるが、十日迄に提出された概算要求書は僅かに司法省の一省に過ぎず、陸海軍兩省は元より各省とも要求の提出は一週間内外遲れる模樣で、結局各省要求が全部出揃ふのは二十日頃となる模樣である、即ち本年は特別議會のため各省の本年度豫算實行計畫が遲延した上に國策閣議の開催等があつたので各省とも一段と豫算の審議が遲れ、大藏省の如きも未だ大藏省所管新規要求につき一度も省議を開かざる有樣である從つて主計局としてはこれ等要求書の提出あり次第直ちに各省會計官を招いて説明を聽取し、出來る限り九月早々よりこれが査定に着手したい方針であるが、國策に關する要求は閣議の決定を待つ必要もあり、可及的に豫算編成事務の進捗を計るとしても國策閣議は來月に入らねば再開されぬ事とて實際編成は例年に比し遲延は免れない

海軍の豫算概算
實に七億七千萬圓

【東京十一日發】明年度豫算概算提出を前にして海軍では既報其の作成を急ぎ、軍政軍令兩當局の意見も大體一致するに至り、十日村上經理局長の手許に於いて最後的計數整理が行はれ遲くも十五日までにはこれを了する段取りとなつたので、海軍の明年度豫算概算書は愈々今週中に大藏省に提出される事となつた、概算總額は無條約時代に對應すべき艦艇、防空、水陸兵備など軍備の全面的擴充計畫が盛込み計上されてゐるので本年度實行豫算に比し七千萬圓の增額は不可避にして實に七億七千萬圓に達してゐる、其の新規要求の主なるもの左の如し

一、航空隊維持に要する經費限定年限額の增加
一、新艦艇維持に要する經費
一、航空兵器整備に要する經費
一、水陸兵備に要する經費
一、艦艇整備に要する經費（主力艦代艦建造を含む）
一、潜水艦二次電池取換費

而して海軍としては明年度豫算の實行に當つては特に軍需品の地方還元に留意し、本年度よりも積極的に地方窮乏・農山漁村の更生に資する爲め力瘤を入れ地方物資の大量的買上げ、軍需品發注の地方分散、東北農村民の工廠職工採用等を爲す事になつてゐる

豫算問題で内閣は潰れぬ
永田拓相車中談

【小田原十一日發】永田拓相は十日午後九時三十分東京驛發西下したが車中左の如く語つた

◇廣田内閣は國内の國策批判の途の方法で行詰ると言ふものもあるが自分はそんな事にはないと思ふ、國防費の解決は廣田内閣の成立以來負はされた責任でこの解決を第一にしなければならぬ

◇今議會に望ましい電力國營、燃料、資源、貿易國策は議論こそされてゐるが相當の解決を見るは必然で豫算問題等で内閣は潰れるものでない

◇生活安定國策は諸國策を實行の結果國民の生活が安定するのだから直接の對策は却々ない、併し豫算の決定と同時に決めなければならぬ

◇重大問題は外交國策である、即ち國際間の日本の地位の問題だこれは現内閣成立以來の懸案で歐洲政局の不安定なこの際日本としては一國でも味方の多い方がよい

大戰出征
年金の行方
渡された債券
何う處分したか

アメリカの一九[illegible]に起り出征軍人[illegible]〇〇萬人に[illegible]四百ドル[illegible]大戰出征軍人に對する恩給を即時現金で交付せよとの叫びは數年前から[illegible]交付を受けてゐたが惡性インフレを誘致する懼れありとの理由で常に有力な反對に逢着し、昨年の如きは議會は通過したが、大統領の拒否にあつて危くも流產の悲運にあつた、然るに本年もパツトマン同議員の法案が上程せられ、結局大統領の拒否も效なく總額十六億五千萬弗に達する恩給が遂に交付に落着き、去る六月十五日各地の出征軍人に交付を實施した、此の償券は各地の郵便局に於て現金に引換をなすか、引換へずに償券の形で

保有 すれば利息三分の九ヶ年、一九四五年六月十五日には全額償還せられ利子も[illegible]つてゐるのである、而して現實に償券の交付を行つた後各人が一齊に之を現金に引換へ反對論者の説くが如き惡性インフレーションを招來したかどうか實際の問題を捉つて見るのは極めて面白い事であらう。米國合同通信社が全國二十ケ市に渉つて其の通信員を動員して各通信員が償券の交付を受けた出征軍人十名宛に『年金を何に使ふか』との質問を發してインタービューを行つた結果は、意外にも[illegible]出征軍人中[illegible]は極めて[illegible]へられた償券の[illegible]て極めて眞面目な態度の者が多い事が判明した、尤も中には

例外 もある（而して[illegible]）等例外たる消費者中に往々面白い告白をして居る者もある、そ[illegible]の例外の尤たるものに天下の[illegible]マイアミでバーから[illegible]ギターを片手に流して歩いて[illegible]してゐるショーティーと[illegible]ばれる男、此の男の如きは全[illegible]

眞相 を傳へると見られる中にも最も[illegible]のにセント・ルイスのゼームス・プリスといふ先生である

『僕の家へは年金を貰つたら[illegible][illegible]

西國叛軍巡洋艦が
英人快走艇を砲撃
死傷者二人を出す
英大使、嚴重な抗議

【アンデー十日發同盟】英人サヴィル氏夫妻は快走艇シャドウ號に搭乘九日午後北スペイン沿岸を航行中進路に故障を生じたので ヒホン港に入港せんとするや突如叛軍巡洋艦セルヴェラ號から砲撃を受けサヴィル氏は即死し夫人は重傷を負つた、急報に依り英驅逐艦コメット號が現場に急行夫人を收容した、同報に接した英國大使チルトン氏は十日革命軍司令部に嚴重抗議を提出した

中川總督が
基隆視察
神社參拜の後

【基隆電話】中川總督は十一日午前八時官邸發、横山秘書官、今川州知事、石川總務部長等を隨へ午前九時基隆神社參拜、桑原市尹、近江時五郎、顏國年氏等の出迎へを受け正式參拜後顏國年氏等の記念植樹を爲し神社前郡役所に立寄り、郡守より港務等にて國守築港所長の外港修築狀況を聽取、基隆化學會社にては工場長から硫安塊の製造過程と輸出狀況を、ドック會社にては近江社長の説明を聽いて水族館、八尺門、基隆魚業倉庫所を視察し正午歸北した

木下前長官が各官衙を訪問

十日着北した前總務長官木下信代議士は十一日午前總督府、軍司令部、法院、帝大、市役所其の他各官衙を歴訪し午後一時より淡水ゴルフ場に向つた

木下氏本社來訪 木下信代議士は十一日市内各官衙訪問の途次午後一時本社を訪問、來臺につき挨拶を述べる所あつた

臺拓設立の趣旨を說明
島内在住設立委員を
十三日總督が招いて

臺灣拓殖株式會社の設立委員は既報の如く去る三十日付で内閣より任命され設立委員會は二十四、五の兩日東京に於て開催される事に決定してゐるが島内在住民間側委員のうちには諸種の都合で設立委員會に出席出來ない向もあるので總督府では十三日午前十一時より總督官邸に島内在住委員[illegible]德三郎、河村徹、[illegible]、辜顯榮、松岡富雄、有田勉三郎、坂本素魯哉、宮本一學、陳啓峰、顏國年の諸氏の參集を乞ひ總督より臺拓設立の趣旨並に設立準備事務進行狀況、今後の方針等を說明し正午より官邸に於て午餐を共にし懇談する事になつた

米支航空會社が
香港を根據地に
何れも英國と折衝

【東京十一日發】十日外務省香港總領事より外務省への報告に依れば極東に於ける根據地を香港とすべく決定した汎米航空會社は其の許可方に關し目下英本國政府と折衝中である、中支航空公司も又香港に根據を置くべく國民政府・英國大使館との間に交渉が行はれてゐる由である、日本が未だ同方面に航空根據を有せざる際右の如き米、支の動向に對し英國が如何なる態度に出るかは注目されてゐる

米大統領が
海軍巨頭と協議
大西洋分遣艦隊の
復活案について

【ワシントン十日發同盟】スワンソン米海軍長官並に海軍作戰部長スタンドレー提督は十日午後ホワイトハウスにルーズベルト大統領を訪問し大西洋分遣艦隊の復活案につき重要協議を遂げた、米國政府は一九二九年遣米艦隊ローレー號及びデトロイト號を撤收して以來大西洋に獨立の艦隊を存置せず海軍の全力を擧げて太平洋に集結してゐるが最近歐洲政局の不安增大に鑑み大西洋分遣艦隊の復活説が漸次具體化するに至つたと觀られる、現在スペイン內亂に關係し主力艦オクラホマ號などがスペイン近海に待機してゐるが更に沿岸防備艦カユーガ號も活動スペイン在留米人の保護救濟に當つてゐる

獨逸カ提督が
カ大統領訪問

【バルセロナ十日發同盟】ドイツ[illegible]艦隊司令官カール提督は十日バルセロナ駐剳ドイツ總領事の案内でカタロニア政廳にカムパニース大統領を訪問し何事か會談を遂ぐるところあつた

獨艦又も出動
居留民保護の爲め

【ベルリン十日發同盟】スペイン內亂勃發以來スペイン在留ドイツ人四千百三十名に既にスペイン本土を引揚げたが 依然千四百名はマドリッドに、百餘名は各市に踏止つてゐると云はれ、ドイツ政府は必要の場合獨逸臣民の現地保護に機宜の手段を講ずる意嚮と觀られる 以上の見地からドイツ政府は既に袖珍戰艦ドイッチュラント號他數隻の海軍主力をスペイン近海に派遣してゐるが、更に十日驅逐艦コンドル號並にメレヴュ號にスペイン水域出動を命じた

その日その日

○軍部國策の實現案は、既に幾つも作られてゐる、其何れかに形態を付けるのが廣田さんの役——

○土壤が堅硬なんだ、砕り肌が延びると溶け出す恐れもある

○外交國策の一元化による國策の確立は、海軍のみでなく國民全般の希りであらう

○最後の一線を決めて、擧國一致これが確保に努めるが本筋

○伯林のオリムピック大會は、スポーツからする日本の國際的地位に著しく役立つた——

○更に日本文化の宣傳に依つて、白人文化の一色に塗られてゐる世界に大修正を試みることだ

○スペインの內亂は持久戰に入るらしい、尤も對外關係を惡化させた方が早く斷れる可能性はある

○悲しい歐洲の雲とも言へない、左右兩派の世界的狂ひか

○內地移民を入れるに先だつてマラリヤ防遏工作を施しておくのは移民政策の常識ではないかナ

○臺拓の設立が、會社式若くは役所式に終始し、有機的機能——を失ふてはコト重大

○土用以來の天候は近に漸動、これで農蚕期の被害さへ無くば、豐饒は大豐年、大豐作

ローマ教公廳からも抗議
二百餘の僧侶殺害に關して

【ヴァチカン十日發同盟】スペイン內亂に關聯しカトリック教司祭二百餘名が殺害されまた教會の財產が破壞沒收されたがローマ教公廳では十日スペイン政府に對し嚴重抗議を提出した

居留米人は軍艦で退去
內亂急迫の爲

【ワシントン十日發同盟】スペイン內亂に際しては事態の著しく急迫してゐることは依然續く、公電に依ればスペイン駐劄米國大使館は十日同國在留民に即夜米國軍艦で退去する樣通牒を發したと

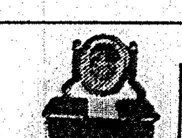
人事

▲今井健彥氏（代議士） 十二日午前八時二十二分發北部視察

▲佐保畢夫氏（代議士）市井一夫氏（同）山口久吉氏 同西岡四郎氏（衆議院書記官） 十二日午後六時四十九分着北（鐵道ホテル）

無絃琴

試驗地獄の此の慘狀を此の際に捨て置いては、次代の國民の素質を枯らしてしまひ、國民精神の作興上にも由々しい大事であるが、この點に逸早く氣付いたのが今川臺北州知事▲臺南の知事時代には素榮道路知事の異名まで取つたほど道路開鑿に全力を注いだが、臺北州へ移つて來て先づ驚いたのに受驗地獄の慘禍だ、之ではいけないとあつて鈴置教育課長を參謀格として學校の大增設計畫を立て、差當り第三高女[illegible]を初めとして四つ五つの學校を一時に作り上げようと一生懸命努力中である、この調子で行くと「學校知事」の異名を頂戴に及ぶ日も[illegible]▲先づこの今川知事[illegible]



戀愛市場 (69)
松波治郎作
宮田彌太朗畫

百萬圓が（四）

「[illegible]のか」

この近頃の有名な醜聞を勝見夫が知らぬ譯はなかつた。

それは、まだ二十八、七歳の若い女富豪柳田かね子のことなのである。柳田かね子は、深川に於ての七十萬圓の不動產と、有價證券現金等を三、四十萬圓も持つて居た。そして、まだ定まる夫とてはなく、しかも、ごくじみな性質から、派手派手しい生活もせずに、女中一人と、本郷の邸宅に暮して居たのである。

ただ、彼女の容貌は若干見劣りであつた。あけても暮れても若干見[illegible]

玉非は酒失した。玉非は、永らく銀行の給仕をして居り、そして夜學で早稻田大學を了へた。まだ二十四歳の青年だつた。

玉非が、柳田かね子の家へ行くと、いつも御馳走が並んで居た。

「玉非さん、あたし、淋しいことは、玉非さんが、ちつともお酒を飲んでくれないことよ」

かね子は、それを繰した。と云ふのは、玉非は、その後黑い顏が眼鏡を覆ひするやうに、御馳走を眼一杯になる位、遠慮なく頂戴すると、いつも、さつさと暇乞ひをするのだからだつた。

「酒でも飲んで下されば、も少し話相手にもなつて頂けるのに——」

それが、かね子の、いつもの述懷であつた。が、若し、かりに玉非が酒をたしなんだとしても、かね子は大體無口な女で、ただ、にこやかにして居るのみで何の話もある譯ではなかつたのだ。

ほのかに、ほのかに、此の聰明な女富豪の胸に、——それを感ずる程の切なるものが、然し、潜んで居たのである。が、然し、玉非とて、とするの思ひは微もなく、玉非とて、ただ御馳走になるのみで、相對して居たのである。

が、かういふ性質の婦人には、從つて、屢々病氣を致し易いので、ある。果せる哉 柳田かね子は、胸を病んだのだ。そして、稲田に療養する身となつたのである。

逗子に勝つある。あの逗子。その[illegible]をだらくつと下りて來るかの山の中腹には、若い星層の屋敷行蓋氏の別荘がある。それから[illegible]の海岸だつた。

それを稲山の方へ入つた奧の[illegible]、其處へは、[illegible]その[illegible]に、[illegible]たのであつた。

物に起いて困るのが、せめて、彼女から退屈を取り除かせる手段であつた。

しかし、かね子は世の常の若い女性のやうに、其の富を誇る遊興の趣味を持たなかつた。ロマンチツクな、華やかな異性、それさへ見て居れば、事の濟む、ごくあつさりした芝居好きであつた。

が、切符を屆けさせる爲めに、度々プレイ・ガイドへ電話を掛けた。その電話の番兵、かね子は、やや、含羞み乍ら、

「あの恐れ入りますが、若し切符を屆けて頂けるなら、玉非さんにお願ひしたいんですが——」

と云ふのが常であつた。

「はいはい、玉非に、すぐ屆けさせます」

店の方でも、上得意ではあり、先方が富豪の獨身であると知つて、特に其の指名の玉非を、たとへ一枚の切符でも屆けさせることにして居た。そして、支配人に、玉非が出掛けるときに、いつも、

「君、既に、贔屓の得意に違ひないからね」

[illegible]

「はい」

[illegible]

香りのベッドに　夢は圓らか

適度に薄めた
重寶な香水
どこへも
數滴宛用ひます

長い寢苦しい夜など
ベッドに！

蒲團、純白のシーツに
ふりかけて
シミになりません

汗ばむに 清爽な
困つた汗臭など
一掃する[illegible]なので

しぼりタオル
ハンカチ、素肌

何にでも召せますから
一名「萬能香水」
とも言ひます。

アイデアル オーデコロン
にはリリー、シープル、
ローズ等香りの異つたもの
又携帶用などございます。

一圓・五十錢

アイデアルオーデコロン
Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal

（寫眞は上から牧野、鵜藤、根上）

水上日本の威容

揃つて一着を占め 早くも王座確立

場内は邦人の歡聲のみ

【ベルリン・オリムピツク・スタヂアム十日同盟特派員發】マラソン優勝に有終の美を飾した我が選手團は水上では他國の喰込む餘地なからしめんと物凄い意氣込みであり、又邦人應援團は朝來繰出し午前九時から男子決勝に[illegible]兩選手を送つて第三位、第六位を得て氣を吐かしめたが、八百米リレーでは遊佐、田口、杉浦、新井の四選手をして途に八分台を出して各國を顏色なからしめた、四百米自由型豫選では第一組の根上、第三組の牧野、第五組の鵜藤三選手共揃ひも揃つて一着、早くも王座を確立して了つた、最早場内は邦人のみの歡聲でアメリカ完全に沈默した

四百米自由型豫選

第一組
1、根上博（日）　四分五二秒六
2、マシオニス（米）　四分五七秒一
3、アレント（獨）　四分五七秒二

第二組
1、リーヴァース（英）　四分五七秒二
2、プロフイヴァラ（獨）　五分一一秒七
3、ヘルストローム（丁）　五分一八秒二

第三組
1、牧野正藏（日）　四分五一秒五
2、フラナガン（米）　四分五四秒七
3、ウエインライト（英）　五分三秒六

第四組
1、グリーフ（米）　四分五九秒四
2、フレーゼ（獨）　五分二秒一
3、ヒータネン（芬）　五分八秒九

第五組
1、鵜藤俊平（日）　四分四五秒五（オリムピツク新記錄）
2、タリス（佛）　四分五二秒九
3、ビリー（加）　四分五六秒〇

第六組
1、メデイカ（米）　四分五五秒九
2、レドガード（ペルー）　五分五秒五
3、スタム（和）　五分七秒八

百米自由型の敗戰を 八百繼泳で雪辱せん

前畑孃の日章旗は動かぬ

水上第四日目の豫想

【ベルリン十日發本社特電】ハンガリーの惡辣テクニツクに一着を奪はれ思はぬ不覺をとつた水上競技第二日の男子百米自由型決勝に於て我等君ケ代が吹奏される感激のシーンを胸に畫いた我代表軍應援團の胸は如何ばかりだつたらう、水上第四日たる十一日は午前八時男子ダイビング決勝に始まり午後三時五十分の女子二百米平泳決勝で終了するが、今度こそ優勝をのがさないのは男子八百米繼泳と女子二百米平泳だ、先づ男子ダイビング決勝には柴原の上位入賞は確實で小島もこの日の調子如何では相當期待が出來る。アメリカは飛込に斷然的強味を持ち今回もカーツ、デグナー、グリーンの三名が一位から三位まで獨占するだらう、柴原は最終豫選で一四六點〇六を出しており、若し調子が出れば一五〇點以上をとる事は困難と思はれず、或は三位に喰ひ込み得るかも知れぬ、四百米自由型準決勝は日米對戰だ、鵜藤、根上、牧野の我がトリオと米のフラナガン、メデイカ、マシオニスが決勝に殘るものと思はれベスト・フオースとしてはフランスの『ベテラン』ジヤン・タリスだらう、女子百米背泳は日本選手が出場してゐないので餘り興味がない、愈々[illegible]待望の八百リレー決勝だ、好調の波に乗つた日本チームに對しては米と雖も顏色ない有樣だ、我チームは練習中何れも二百米で二分十秒を切つてゐるので若し平均十秒として八分四十秒は確實である、或は驚異的大記錄が作られるかも知れぬ　レースはトツプは遊佐が引受け終始リードを續けるだらう二着の米も追ひ付かぬ所で、かくて第四日目百米自由型に敗れ去つた恨みを晴らしてくれるだらう、女子二百米平泳決勝も日章旗は[illegible]目だ、[illegible]はそのない限り前畑の優勝は動かない、前畑の[illegible]決に[illegible]して一本の日章旗が確實に新記錄出來るだらう

鵜藤新記錄を出す

四百米自由型豫選經過

【ベルリン十日發本社特電】四百米自由型豫選は第一組に出場した根上先づ米國のマシオニスを五米離して一着となれば、第三組では牧野又二位のフラナガン（米）と約[illegible]米離れて一着でゴールイン、第五組で第一コースを引いた鵜藤は二百米を二分十九秒でターン、佛のタリスは左手の選手を大きく[illegible]では早くも[illegible]フイニツシユでは一等のタリスと八米の差を[illegible]つた、鵜藤の記錄[illegible]オリムピツク記錄（米のクラブの四分四十八秒四）を破つたものである、次で第六組で米のメデイカは二百米を二分二十八秒一、三百米を三分三十七秒六で折り返し、二等のペルーのレドガルドと十八米の差で一着に入選したが、我三者と比べて記錄恐く劣り決勝は我々にとつて益々容易になつた

八百米繼泳は 米國、望みを絶つ

日本の制覇は確實

【ベルリン十日發本社特電】八百米繼泳豫選は第一組にはタリスを擁するフランス[illegible]、第一組には[illegible]の相手となる[illegible]ハイブニルきの[illegible]となる、[illegible]は二分二十一秒と[illegible]いタイムを出し[illegible]エツチ[illegible]した、[illegible]記錄でロスアンゼルスのオリムピツク記錄を[illegible]した、[illegible]を[illegible]された

拳闘

【ベルリン・オリムピツク・スタヂアム十日發同盟】十日から開始された拳闘豫選第一回戰に出場した[illegible]フライ級の[illegible]選手[illegible]されて[illegible]

フライ級第一回戰
中野千代人（日）[illegible]

ウエルター級第一回戰
[illegible]

唯一つの得點に 片岡のシユート

【ベルリン十日發本社特電】[illegible]

正確なパンチで 中野判定勝ち

【ベルリン十日發本社特電】中野は正確な左ジヤブとフツクに右ストレートのフオローで最初からリードしてポイントでは明に中野の勝であつたが、判定はサヴオライネンに下つたので日本、直ちに抗議するや改めて中野の勝となる。李は變化に富むスピーデイな攻擊を見せテクニツクでは勝つてゐたが、一回[illegible]にも[illegible]右強打を顎に受けてダウン[illegible]して惜敗した

國際陸聯副會長に 平沼亮三氏當選

日本としては最初

【ベルリン十日發同盟】大日本體育協會[illegible]は十日ベルリンで開催された國際陸上[illegible]總會に於いて同聯盟の副會長に當選した、之れ日本人として最初の[illegible]で日本陸上の地位が各國に如何に認識されてゐるかを物語つてゐる（寫眞は平沼氏）

リーグ戰C組で日本は獨逸と對戰

【前半】試合開始直後[illegible]ドリブル・シユートしたが入らず、一分[illegible]ドイツに得點を奪はれ、二分[illegible]のリターン・パスを片岡シユートし、得點を返したが、以後[illegible]ハーフ・タイム

【後半】全くドイツのワンサイドゲームで[illegible]を許して敗退した

C組
獨逸　5（3-1、2-0）1　日本

ヨツト

スター級で 獨逸が優勝

日本は十一位

スター級に[illegible]

た

1、獨逸　八〇點　2、瑞典　六四點
3、和蘭　六三　4、英國　五六
5、米國　五一　6、諾威　四四

[illegible]財部、三井兩選手は總得點十九點で第十一位となつた

ガジユマル製紙 近く工場建設

新竹市を選んで

【新竹電話】[illegible]

水球

水球リーグ戰A組

ベルギー　4（3-0、1-3）3　米國
ウルガイ　1（0-1、1-0）1　和蘭

水球リーグ戰、十日A組二試合を以て終了、左の如き成績でA組ではベルギーが第一位を獲得した

A組順位

1、白耳義　二勝一引分　五點
2、和蘭　一勝二引分　四點
3、ウルグワイ　一勝一引分　三點
4、米國　三敗　〇點

A組
白耳義　4（3-0、1-3）3　米國
ウルグワイ　1（0-1、1-0）1　和蘭
引分

B組
ユーゴー　7（5-0、2-0）0　マルタ

女子百米自由型決勝

1、マステンブローク（和）　一分五秒九
2、キヤンベル（亞）　一分六秒三
3、アーレン（獨）　一分六秒六
（以上オリムピツク新記錄）
4、デン・オーデン（和）　一分七秒六
5、ワグネル（和）　一分八秒一
6、マツキーン（米）　一分八秒四
7、ロールス（米）　一分八秒七

超人オウエンス プロに轉向

學資を得る爲めに

【ベルリン十日發本社特電】ベルリン・オリムピツク大會でアメリカ陸上軍のナンバー・ワンとして縱橫の活躍をなし百米、二百米、走幅跳の三種目に優勝した外四百米リレーにも出場してチームを勝利に導いて金牌四個を獲得、フインランドの長距離王ヌルミの記錄とタイになつた[illegible]選手オウエンスは今回のオリムピツク大會を最後として職業選手に轉向する事に決した、右につき彼は語る

私の家は貧しいので今のままではとても學資もおぼつかない樣な譯だから職業選手になればプロフエツシヨナルになる決心をした私は大學だけは是非卒業して學位をとり度いと思つてゐるからこの爲めにはアマチユアである事を[illegible]するのは止むを得ない

田島選手記錄 公認さる

【ベルリン十日同盟特派員發】國際陸上競技聯盟總會は十日ベルリンで開催されたが先づ劈頭我が田島選手の記錄を始め左の五つの世界記錄を公認した

三段跳　一六米〇〇　田島直人（日）
百十米障碍　一四秒一　タウンス（米）
千五百米　三分四七秒八　ラヴロック（新西蘭）
四百米繼走　三九秒八　米國チーム（オウエンス、メトカルフ、ワイコフ、ドレーパー）
十種競技　七、九〇〇點　モリス（米）

（以上何れもベルリン大會に於ける記錄）（寫眞は田島選手）

體操

體操は參加四十ケ國と十日規定六種目と選擇跳躍七種目の競技を行ひ日本は第三位で豫選を通過した

1、芬蘭
2、ユーゴー
3、日本
4、洪牙利

ホツケー

印度に敗る

【ベルリン十日發本社特電】日本對印度のホツケー試合は試合開始後8分[illegible]シユートしたが、印度のゴール・キーパーの正面を衝いて空しく、日本奮鬪するも印度の見事なスティック・ワークと巧なパスに翻弄せられて最後まで得點はなかつた、一方印度は好調に戰ひを進め前半四、後半五點をあげ大勝す

印度　9（4-0、5-0）0　日本

電力檢査閊著 家宅侵入の廉て

【基隆電話】去る九日午後二時頃基隆市瀨川町基隆署[illegible]係巡査宅に電力會社檢査所係仕事員林某が突然入り込み屋内を檢査、同夜八時頃再び同家を訪ねて[illegible]に入り込んだので巡査は電力會社の何と云ふものかと尋ねた所用があれば會社に來いとその儘自轉車で立去らうとしたので巡査もこちらへ來れと同じく自轉車で追跡した、其際自轉車が衝突林某は轉んで[illegible]に擦過傷を負つたが一方巡査は勤務員が二度迄も他人の屋内に侵入而も身分も明かにせず不遜極まる態度を見て[illegible]むとは不都合も甚だしいもので斷然家宅侵入罪で告訴するといきまき又林某[illegible]官たる故を以て人をつき飛ばし負傷せしめるとは何事か、向ふがやるならこちらも傷害罪で告訴すると稱し十日[illegible]に[illegible]

[illegible]に出來る[illegible]巡査と云ふ立場から何事も穩便にやらねばならぬので同巡査には轄務係主任とよく相談して善處する樣話して置いた、外の被害者からの告訴なり屆出があつたなら直ぐにでも取調べに掛る心算だ

臺北驛構內で スリ捕はる

十日午前十時頃臺北驛構內で[illegible]勤務[illegible]氏のポケツトから現金十一圓及び萬年筆入のケースを拔き取つた一人の女が驛勤務員に取押へられ南署に[illegible]取調べられて居るが右は[illegible]町四ノ一〇九[illegible]と云ふ女で、てんかん持ちの上にモヒ中毒でモルヒネ代を稼ぐ爲め始終スリを働いて居る女で餘罪を數[illegible]

海上警報

臺北測候所は十一日午前九時十分左の如き海上警報を發表した

[illegible]の猛烈な颱風は北緯一九度東經一二五度　即ち石垣島の南東六〇〇キロの海上にあり、時速二〇キロの速度にて北西に進む模様、大島東部及び南部海上の小型船舶は警戒を要します

豆腐屋の火事

十一日午[illegible]臺北市[illegible]町一二〇豆腐製造業[illegible]方で油揚製造中油に火が移りあつと云ふ間に屋根に移り一戸全燒の上隣家に燃え移つた[illegible]損害[illegible]千圓

伊東博士が 視察報告

臺灣神社修造に付

[illegible]

幼稚園保姆講習會

[illegible]

釋放者保護の論文懸賞募集【新竹電話】[illegible]

會事

[illegible]同窓會[illegible]

メガホン塔

[illegible]

あすの天氣

（臺北測候所發表）

[illegible]

（中華榮店舖連）
東西の
トウランプ
臺北市本町三丁目
臺灣電球販賣株式會社

中風・高血壓・神經痛は
血の濁りが原因
血液を淨化して「循環を良くすれば治る」
酒[illegible]
素晴しい血液淨化劑
今津研究所
さしもの半身不隨・舌もつれも
一日〳〵と良くなり今では仕事に從事

登錄商標
金鳥かとり線香
台灣發賣元
台北台南本町
西村商會

臺日案内
書籍　新刊　常用語辭典　臺北市榮町一丁目
樂器　山葉オルガン　臺北市榮町三　日本樂器
新古レコード交換賣買　臺北市千歳町二ノ六
寫眞　三五ミリフイルム　メイスピーカメラ　トウゴーカメラ
貴金屬　金銀地金高價買入　美工室
料理屋　生そば壽司　辨金京町店
菓子商　臺北名物　小菊饅頭（卅ケ十錢）品質本位　臺北市兒玉町二　本店
雜件　秋播新種子　臺北種苗園　臺北市川端町
みどり院
電話賣買　商品券債券賣買
土地家屋賣買仲介
喘息　アストマン
會葬御禮　吳培

リーガル八月新譜中の白眉
浪花節
さむらひ獅（前三席）　東家三樂
やくざ巡禮　林伯猿
少年義士　鈴木照子嬢
石童丸　東天蝶
鬼面山谷五郎　京山幸枝
大津繪　梅中軒鶯童
堀部安兵衛　吉田奈良丸
血染の軍旗　天中軒雲月
一枚八十錢
REGAL
コロムビア大衆盤

陸上汽罐士
日本汽罐士養成協會

イカリソース
日本一の產額　日本一の品質
日本一の信用
日本一づくめ

御殿女中（8）

邦枝完二作

神保朋世畫

生娘（八）

「おい、庄吉、いつまで[illegible]思案をしてるんだ。おめえが今更どう足搔いたつて、置いてく物を置いてかねえぢやア、おいらア承知しやアしねえぜ。人間諦めが肝腎だ。それともおいらに手荒いことがされてえのか。」

一筋縄では行かないと思つたのであらう。仙蔵は次第に声を高めて、果は鬼のやうに凄くなつてゐた。

「では番頭さん、どうしてもこのお金を半分置いてかないことにはあたしを離してはもらへないのでございますか。」

「だからさつきッから、あれ程噛んで含めるやうにいつてるぢやアねえか。初手からおめえの物だといふわけぢやアなしよ。みんな旦那の銭箱から出た金ぢやアねえか。まるくなくしちまつたところが途中で出逢つた闘者に取られたと、いやア、まさかおめえの首を代りに取らうともいはねえだらう。譬へにいふ魔に見込まれた時だ。なまじつかの忠義立から匿銭をしたつて、お店さんは賞めちやアくれねえぜ。大概おれの腕の因所が悪られねえうちに、出しちまつたらどんなもんだ。」

「いやです。」

「な、なんだと。」

「あたしやアたとへ番頭さんに手足を折られても、このお金ばつかりは、半分はおろか、穴銭一枚でも渡すこたア出来ません。」

「やいく野郎、てめえさんざつぱらおいらに焦らせときやがつて、きいた風なことを吐かしやがつたな。いやならいやでもらうめえ。その代りおめえの望み通り、手足を折つても奪え取つてくからさう思へ。」

「そんならどうでも見逃してはおくんなさいませんか。」

「あた棒だ。折角濡れ手で粟、ぢやアねえ、夜道に光つた小判を見つけながら、指ィ銜へて居れるかアてんだ。——ええしち面倒臭え、さつさと出しやアがれ。」

どんとばかりに一突き肩を突いて、よろくとよろめく腰のあたりを、足を上げて蹴つた仙蔵の早業は、さすがに渡世の喧嘩に慣れたこなしだつた。擲られた庄吉はその場へばつたり、小犬のやうに縮けたが、手は飽くまでも確と腹の包みを押へてゐた。

「番頭さん、お前さんはどうしても……」

「てめえはいつから石仏になつたんだ。いつて聞かしてやつてることア、みんな人間の言葉だぜ。慈悲を垂れてやるのも知らずに、四の五の面倒を吐かしやがるから、望み通り手足をおッぺしよつてくれるんだ。ちつとやそつとの痛さア我慢しねえ。」

左の手を搖ぢ上げて、なかば顔を雪の中に埋めてゐる庄吉の腰のあたりを、力まかせに踏みつけた仙蔵は、吐き出すやうに頭から呶鳴りつけた。

「これでもまだ強情を張りやアがるか。」

「ど、泥棒——」

「畜生ッ、飛んでもねえことをいやアがる。おりやア金を取るんぢやねえ、旦那へ十五年間貸しといた、給金を返してもらふんだ。」

「そ、そんな無理な……」

「えゝ黙れ。無理だか無理でねえか、青二才のてめえなんぞが知つたことぢやアねえんだ。——出しやアがれ。」

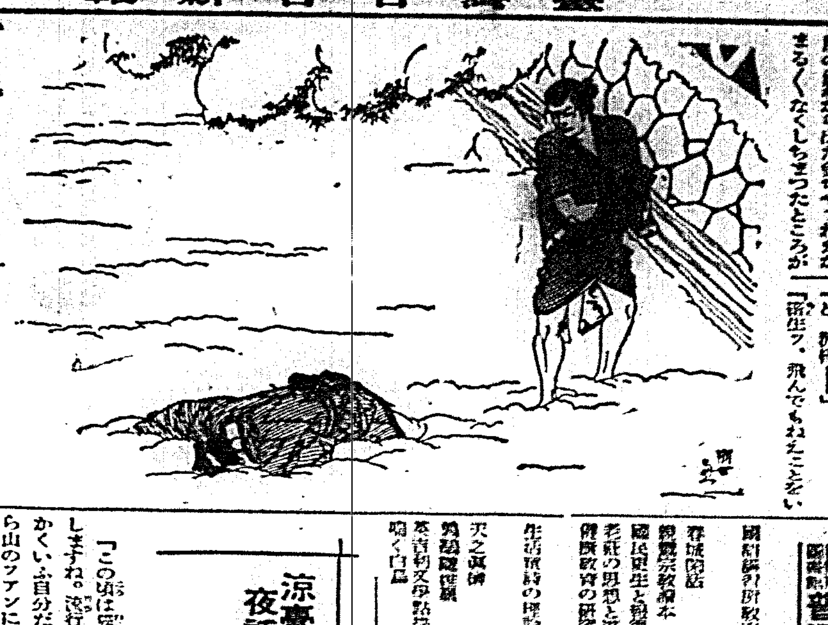
いつか腰に下げた匿銭の風呂敷包は捥ぎ取られて、金は仙蔵の手へ移つてゐた。

「あッ、それは……」

「ええ、まだつべこべ吐かしやアがるか。」

立上らうとした庄吉は、再び仙蔵の足に蹴まれて、藻掻けば藻掻く程躰は雪の中へ埋もれるばかりだつた。

「[illegible]世へ帰つたら大番頭にさういひねえ、大名小路で仙蔵に出逢つたところ、お嬢に振られた敵だといつて、金をみんな取られた上にこんなひどい目にあひましたと。——恨みのかかるなアみんなこつちの躰だ。おめえにやア科はありやアしねえよ。」



好評の「御殿女中」月曜朝刊三面にも掲載

夕刊第二面の小説は月曜に夕刊なきため休載でありましたが、今後は「御殿女中」より月曜朝刊第三面に掲載することに致し、十日紙上から實行しました。お見落しなく御愛讀を願ひます

總督府圖書館 普通圖書

（八月一日新着）

國語綴方科教育の實際	宋 登才
春城閑話	市島 春城
綜觀宗教讀本	寺田 彌吉
國民更生と報徳	佐々井信太郎
老莊の思想と道教	小柳司氣太
健康教育の研究	日本兒童體育學會
生活綴方の理論と實踐	村山俊太郎
天之眞柱	香取 秀眞
攝陽隨筆	谷崎潤一郎
英吉利文學點描	小日向定次郎
鳴く白鳥	加藤 武雄
若き日の修養	奥平 詳一
思想と生理	林 髞
江戸言葉の研究	山田 正紀
福井縣の傳説	河合 千秋
和蘭語四週間	朝倉 純孝
國史の意義	藤崎 俊茂
中宿東次郎傳	中宿東一郎
詩と人生	中里 介山
躍進日本の海洋發展	關根 郡平
滿洲事情	南滿洲中學教育研究會
政治思想史	高橋 清吾
經濟論	高橋 [illegible]
日本農業經營批判	奥 谷松治
支那社會研究	橘 樸
毛皮用動物全書	衣川 義雄
實地工作法習得から機械的になるまで	菅原 鐵夫
劍術教範詳解	陸軍戸山學校
色彩の心理	立花 商雄
ヴェス單作畫の實際	河原 保一
茶道讀本	高橋 箒庵
椅子の研究	二川原久作
株式取引所論	松本 信次
外國特許の調べ方と其出願手續	松尾 爲文

今週の映畫

佛トビス青春映畫 乙女の湖

十二日國際館封切

▲映畫ファン期待の的となつてゐた「乙女の湖」が愈々封切られることとなつた。この映畫は現在フランスの映畫、文學、樂壇の第一級者を網羅して居り、監督に「家なき兒」のマルク・アレグレ、脚色に女流作家コレット、音樂に「自由を我等に」のジョルジュ・オーリツク、撮影に「或る夜の」のJ・クリユーゲル、裝置に「巴里祭」のメエルソン等々が何れも驚倒の意圖を盡してゐる

▲フランスには從來、青春映畫があまり無かつたが、アレグレは斷然起つてここに新生面を拓いてゐる、即ち「乙女の湖」は若々しい感覺と情熱に溢ち溢れた映畫である

▲物語は、世界の名勝スヰスの避暑地の湖を背景とし、夏から秋へそこに群る男女の青春の明暗二色圖繪で、青春の夢と希望、失望と焦燥、諦めと孤獨さうしたものを深刻とまたしんみりと描いてゐる

▲また、この映畫の一つの功績はシモーヌ・シモンの發見であらう。彼女は今でこそ世界の映畫ファンに喧傳されて誰知らぬ者なき名になつたがそれと云ふのも「乙女の湖」の新鮮な演技あればこそである。彼女は決して端麗的な美人型の容貌を持つた女ではない、頗る不均整な風貌ではあるが、その全身には如何にもピチピチした情熱があふれてゐる。パッタと云ふ娘に扮して、野性的で少しは特異な性格をさへ持つた彼女の感情と行動を實によく表現してゐる

▲相手役（實は主役だが）のジャン・ピエール・オーモンも佛國劇壇出身の若手俳優で「別れの曲」のジャン・セルヴエと共にフランスの人氣を二分する程の勢を持つてゐる、極めて趣味豐かな且つ大衆に歡迎される作品として樂しむことが出來やう

▲同時上映はパラマウント映畫「無電非常線」近代科學の粹を誇るアメリカが、特にラヂオを警察の捜査陣に利用して素晴しい成果を擧げて居ることを示す作品、他は既に紹介濟みの明日提供「生かすか？殺すか？」世界重輕量級レスリングの同時錄音による實寫である

（寫眞は「乙女の湖」）

名家敗退將棋（其八）

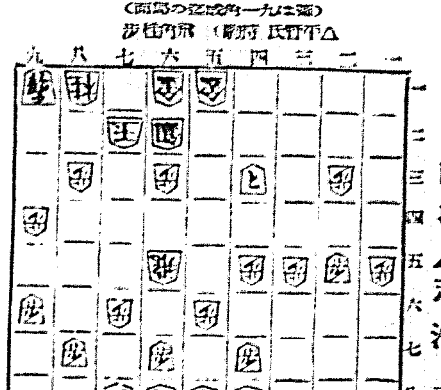
平野氏一回勝二回目

左香落　六段　△平野　信助

四段　▲志澤　春吉

（圖は九一角成迄の局面）

△平野氏（持駒）飛角桂歩



▲志澤氏（持駒）銀桂香歩歩

△七二銀▲九一銀△七一金▲七四歩△同銀▲八一銀不成△同金▲七三香△六二玉▲五四桂迄にて志澤氏、[illegible]

▲志澤四段曰く　七二銀に七四香又は八一銀と打たれてもいけないので苦指する一手ですが大勢は定まつてゐる

▲志澤四段曰く　七四歩は八一銀と引かるれば八一銀不成、同金で七三香で充分であると讀んでゐます

△平野六段曰く　七四同銀は駒を投げるべきでしたが、敵の持駒が少ないので受切れさうな味もあるので惜く初心者方の御參考にと思ひ最後まで指しつぎました

◇大阪八段講評　本局は平野君が五一飛と打つて中飛車戰法を取つたは常に形を崩さない自陣を固くする良さである、[illegible]かつた。而し九九歩の交換を遅らせたのと五六歩と位を張つたはよい味に見えて飛の働きが狭くなり其後に指難い味が生じ苦境となつた、志澤君は機敏に受け駒損をし機會を見て一三歩と利かして金の活用を計つたは勝を得た原因で、終局となり飛角を交換し大五角を利かす様になつても自玉が堅いので必勝となつたは香落の意をよく發揮したと言へ金の活用に努力したは讀者の味ふべきである

涼臺夜話　山小屋の怪

尾根　進

「この頃は猫も杓子も山登りをしますね。流行つてわけでせうな。かくいふ自分だつて六、七年前から山のファンになつてリュクを背負つて方々へ出かけてるのです。獨り歩きのこと故氣ままま勝手ですが恐ろしいことにも出會ひますよ」

と友人のS君はいふ。何か一つ怪奇的な話はありませんかといふと、S君は急に膝を乗り出させていふのであつた。

「實はこれは誰にも話さずにおかうと思つたのですが……今から丁度五年前の夏の事でした。上高地から槍へ向つて例の如く獨りテクテク歩いてゐるとき、一人の男二十五六の紳士風らしい獨り歩きの男と道づれになつた」

× ×

道々S君は親しげに話しかけても、その男は殆ど無口と見えて興なささうにろくすつぽ返事もしない。こんな男は山男によくあるので別にS君は氣にもとめずにゐたが、どちらからいふとなく、一寸休まうといふことになり心地よい風に吹かれて一ぷくやつてゐると、その男が

「こんなことを初めて會つた人にいふのも變ですが、私がここへやつて來たのは、ただ山へ登るのが目的ぢやないんです。實は私は二年前に固い約束を交した許婚に最近見事に裏切られたのです。それで私はその女を呪つてやる爲に山へ出かけて來たんです」

ひどく眞剣な顔をして、その眼が鋭く光つてゐる。

「山には神秘な力がひそんでゐる。その神秘な力で、あの裏切り者を呪ひ殺してやるんだ」

その男は槍の頂上の方を向いで杖を持つた右手をいきなり振りあげて大きな聲で叫んだのである。

× ×

S君はこんな場合何といつていいか分らず薄氣味惡く、その男の後について肩の小屋へついた。その夜S君はその男と枕を並べてねたが、眞夜中、S君がフト眼をさますと隣の男は、起き直つてキチンと正座し、兩手を膝の上において、チッと眞正面に眼を据ゑてゐた。

その男はやがて口の中でブツブツ譯のわからぬことをいつてゐたが、間もなく眠くなつたとみえて横になつた。S君はオチオチと眠られず、深夜に男の樣子をうかがふと又起き直つて、空間の一點を凝視してゐる。ところが翌朝になると、そんなことはすつかり忘れたやうに男は朗かになつて、流行歌を口ずさんでゐるのだ。

S君も救はれたやうになつたが、その夕方槍の頂上の小屋に着いて一休みすると間もなくその男が急に何か想ひ出したかのやうに、固い顔をし、注意深くあたりを見廻してから小聲でS君に囁いた。

「昨日お話した私の許婚の奴がいま此處へやつて來るんです。私の呪ひが奏效するんですよ」

S君はいよいよこれはキの字かなと思ひ、早くこの狂人と別れたくなつた。

× ×

すると、意外にも間もなく二十歳位の女が小屋の入口に現はれたではないか。ギョッとしたSは、その女の登山者を見るのであつた。彼女の後には廿五六の青年がゐる。例の男は眞蒼な顔をして、その二人に見つかることを恐れるやうにS君の坐つてゐる背後へゴソゴソと身體を寄せて横へ囁いで

「あいつですよ、あの女です。畜生見てゐろ」

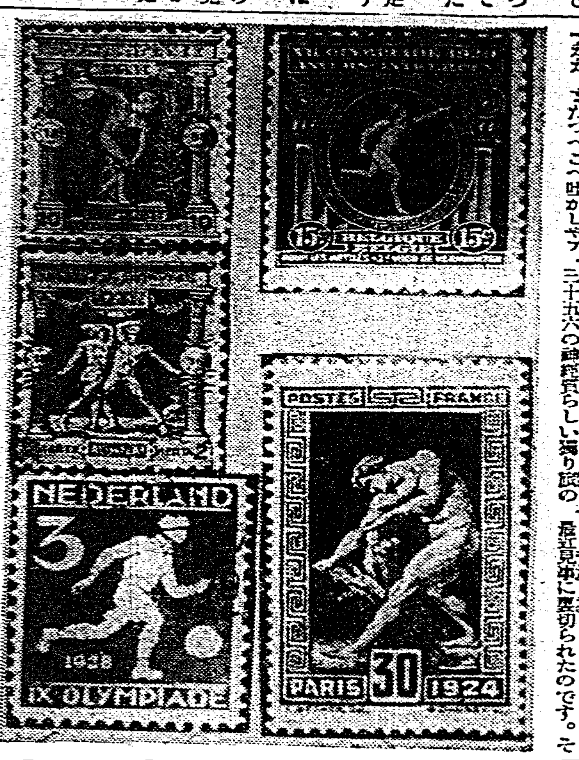
とささやいた。

ところが今入つて來た若い男女は確かにその男を見たが何の表情の變化もなかつた。殊に女の方はちつとも[illegible]のをみて[illegible]る男が憐れにさへなつた。S君の後の男は憤怒とも恐怖ともつかぬ微情にふるへてゐるのだ。その男女は夜おそくまで非常に愉快さうに話し合つてゐたが、男は「畜生」と小聲につぶやいてゐた。

疲れと睡眠不足でぐつすり寝込んでしまつたS君は翌朝、側にゐた男が居ないのを發見した。昨夜の男女は？と聞くと荷物だけはそのままおいてあるが姿は見えない。何だか薄氣味惡くなつてS君は大急ぎで身仕度をして小屋を出て中房の方へ降りてしまつた。むろん途中で例の男にも男女一組にも逢はなかつた。

× ×

家へかへつてから新聞で身元不明の男女の屍體が槍の頂上から一里ほど離れた雪渓下に發見されたのを見、S君はあの怪しい男の顔を思ひ出したりして、あの男は山の魔性の化身ではないかしらと思つたり、[illegible]恐ろしい直感を[illegible]したりするのであつた。



【説明】（右上）アントワープ（右下）パリ（左上及び左中）アテネ（左下）アムステルダム

オリムピックの記念郵便切手

好事家の間で珍重

オリムピック大會は既に水上に、陸上に戰はれてゐるが、第一回以來發行されてゐる記念切手は切手蒐集ファンの間でいたく珍重されてゐる。左に其歴代[illegible]までの切手を列記しよう（[illegible]）

○第一回　アテネ（ギリシャ）一八九〇年、切手は十二種、一レプタ（希臘貨）一〇レプタ（希臘貨）[illegible]

○第二回－第五回　この四回とも切手發行せず

○第六回　大戰のため中止（ベルリン）

○第七回　アントワープ（ベルギー）一九二〇年、一五サンチーム（ランニング）

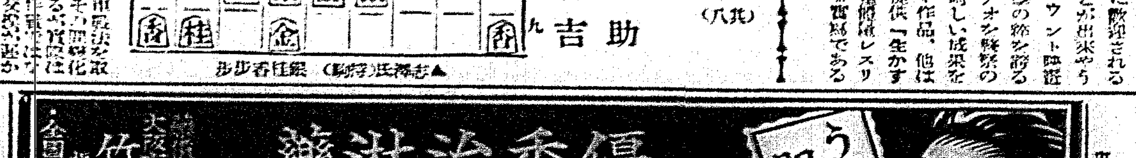
○第八回　パリ（フランス）一九二四年、三〇サンチーム（[illegible]）

○第九回　アムステルダム（オランダ）[illegible]

[illegible]

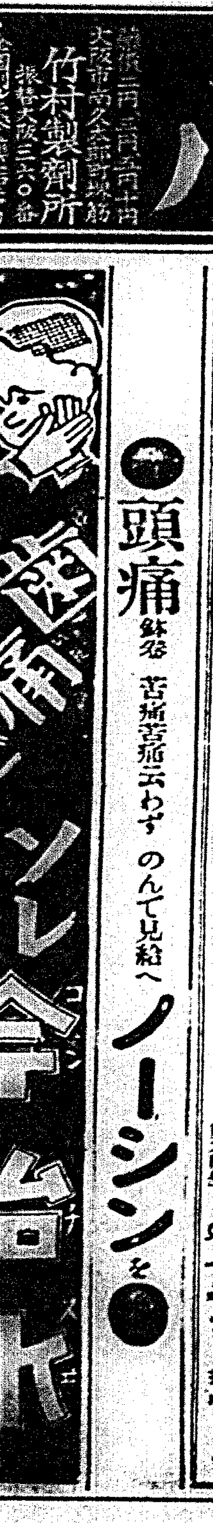
好評を博した鐵道交通令書

[illegible]

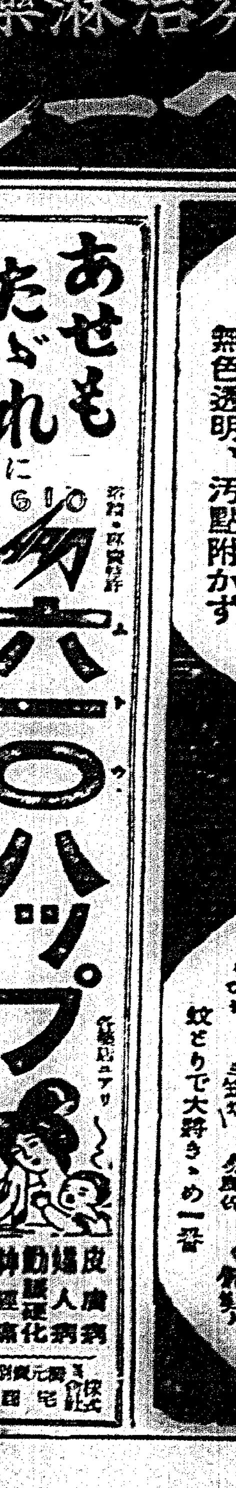

優秀淋治藥　特製　ルーベリ　うみも痛みも即解消
竹村製劑所　大阪市南久寶寺町　振替大阪三六〇番
全國到る處の藥店にあり

日光印ペン　見本御請求乞ふ 切手四錢封入　全國文具店にあり　東洋精鋼會社　東京市小石川區丸山町一八

バイオリン、尺八、ギター、マンドリン、ハーモニカ、三味線、以上各科獨習書　[illegible]


齒痛に　ソレ今治水

頭痛　鈍痛　苦痛苦痛云わず　のんで見給へ　ノーシンを


あせもたゞれに　六一〇ハップ
皮膚病　婦人病　動脈硬化　神經痛　ぢ　其他に
發賣元　株式會社　三宅[illegible]

蠅を殺せ！
家庭用　ピレキラ　除虫菊抽出殺虫液　無色透明、汚點附かず
防虫香水　インセキル　此の一滴！安眠確實
香りがよくて、虫寄らず　のみも南京虫も寄り附きません
寝室に—　食卓に—　お召物に—　便所に—　お化粧に—　四隅に—
大正かとり線香　蚊とりで大好き、め一番

ポマード　伊豆椿　イヅツバキ
特賣期間中　十万人様限り
伊豆椿ポマード・香油・チック・トニック
一品五十錢お買上毎に
優美セルロイド櫛　進呈！
本舗　大坂　彩芳園

海軍豫算概算
今週中將提出
總額可七億七千萬圓

東京十一日電。明年度豫算概算提出者。海軍最後決定議。軍令部。令兩當局之見。亦已大體一致。十日作軍令部首腦協議。最後的整理計數。至十五日可以完了。海軍明年度豫算概算者。可今週中。提出大藏當局。概算總額。在不無條約的狀態。艦船。防空。水陸整備。兵員補一切擴充計畫。當然增上比本年度要求豫算。不免七千萬圓之增額。實爲七億七千萬圓。其新規要求主要者如左。

豫定年割額增加。
一、新艦船維持所要經費。
一、航空兵器整備所要經費。
一、水陸整備所要經費。
一、艦艇製造所要經費。（主力艦代換建造者在內）
一、潛水艦二次電池乾燥設備等。

而海軍當局。明年度豫算之實行。特留意於軍事費之還元地方。比本年度。更加積極的。爲地方窮乏山漁村。更生之資。將地方物資。大量買上。使軍需品。聚散於地方。採用東北農村民。爲工廠職工云。

爲國策閣議再開等
豫算編成比例年運
著手九月匆々豫算査定

東京十一日電。明年度一般會計豫算概算書。藏因閣議所約。決定至八月十日。由各省提出主計局。乃至其日。能提出者。僅一司法省。陸海軍兩省勿論。各省亦於一週間內外方能提出。結局各省豫算全部齊提出。似在來二十日頃。卽本年先爲特別議會。致使各省本年度豫算實行期遲延。又因國策閣議開催。各省一般豫算。審議未被如大藏省。爲所實新規要求。似未一開省議。主計局。待此等豫算概算書提出。直招各省會計官。聽取其說明。務自九月匆々。着手査定。究國策所關豫算。要待閣議決定。務謀豫算編成事務進步。國策閣議。非入來月。爲開不得。豫算編成比之例年不免遲延云。

爲豫算問題
現內閣不倒
永田拓相車中談

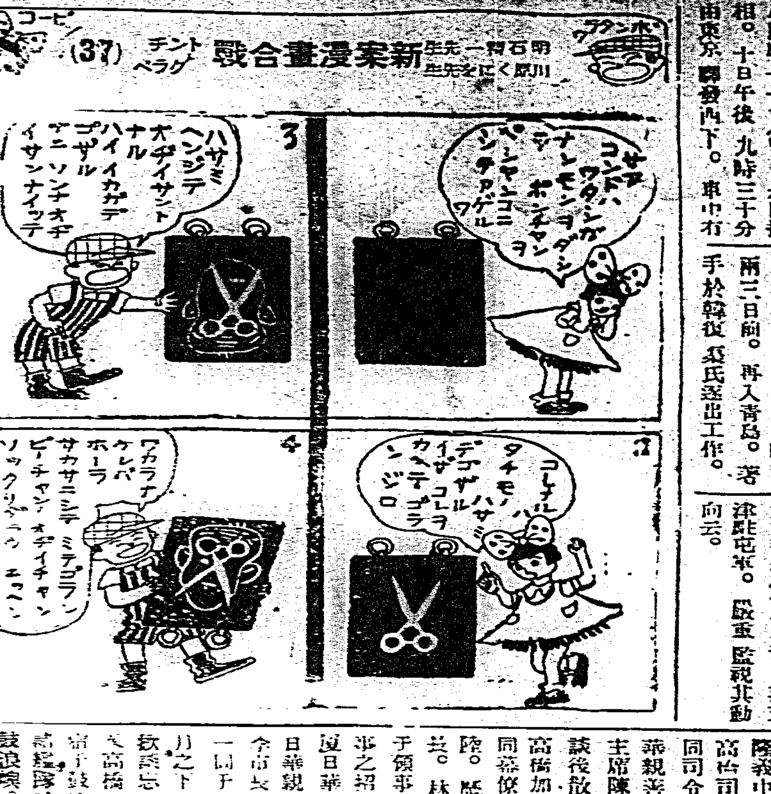
小田原十一日電。永田拓相。十日午後九時三十分由東京。驛發西下。車中有一節如左。

▲有謂廣田內閣。爲遞閣內之國策混淆。似乎讓予。余則以爲不然。國防費之解決。爲廣田內閣成立以來。所負之責任。此其解決。當爲第一義。

▲今朝野所矚目之電力國營。義務教育年限延長案。或燃料。資源。貿易國策。皆所議論。勢必相當解決。內閣當不爲豫算問題等。而至於潰壞。

▲生活安定國策。因諸國策實行結果。國民生活。自然安定。直接對策。大非容易。併與豫算決定同時。亦要決定。

▲重大問題。爲外交國策。卽國際間日本之地位問題。此係現內閣成立以來之懸案。歐洲政局。不安定之際。日本多端一國妙著。


コーヒー
(37)
トンチクラベ
新案漫畫合戰
明石桃一先生
川原くにを先生
1
サア コンドハ ワタシガ ボンチャンニ ナンモンヲ ダシテ アゲルワ
2
コレナルハ ハサミデゴザル イザ コレヲ カヘテ ゴランジロ
3
ハサミ ヘンジテ 大ヂイサント ナル ハイイカゲデ ゴザル ヂニ ソンナ オヂイサン ナイッテ
4
ワカラナケレバ ホーラ サカサニシテ ミテゴラン ピーチャン オヂイチャン ソックリデセウ エッヘン

根據香港
米華航空會社
與英本國折衝

東京十一日電。據十日水澤香港總領事。致外務省報告。極東根據地。決定香港。而汎亞航空會社。許可問題。目下方與英本國政府折衝。中央航空公司。亦將根據香港。與南京政府。駐滬英國大使館交涉。日本於該方面。尙無航空根據。當此之時米英動向。及英國對付態度如何。皆所注目云。

若無視爲密輸入品
須添付納稅領收證
閩海關管東海產物

基隆市某處。去十日接福州情報。謂去三日。中國海關。以稅務司名義。嚴重通達于中國海產物商會（海產物商組織團體）謂此後海產物取扱。輸入品全部。須添付海關納稅領收證。若有違反時。則視爲密輸入。處以三千圓以下二百圓以上罰金刑。而各海產物商。輸入海產物時。須受取區分領收證。至一週間內。宜送還商會。而商會于一日間內。提出領收書于海關。若有違反。處罰金三百圓。顧海產物大部分由香港輸入。如斯制定。結局關係者。大受打擊。又福州公安局。對蔣介石五十年生誕記念之飛行機獻納運動。更加强力。以保甲聯合會後援。自六日起三日間。于福州西湖公園。開演愛國飛行機獻納劇。以半强制的。售入場券。得利多至五萬元。又從來由對岸來臺之中國人非勞働者。入基隆港時。被水上署以上陸禁止。于同船再送歸中國歸途船貨。悉由船會社負擔。故受損害不尠。今回商船會社福州出張所。自去四日。對非勞働者之乘客。乘船前先徵收保證金十圓。若被遇禁止上陸時則將該保證金充船賃云。

海上警報
在石垣島附近

臺北觀測所。去十日下午七時。發表海上警報如左。七百三十四粍之優勢颱風在北緯十九度。東經百二十八度。卽石垣島南東約六百粁海上。進向北西。爲是本島東部海上。風浪頗高。該方面小型船舶。須要大警戒云。

中川總督
赴基隆視察

中川總督。十一日午前八時。偕今川知事。石川警務部長。林文書課長等。驅自動車赴基隆。至九時受桑原市尹其他官民多數迎接。安抵基隆神社。參拜後。驅車赴八尺門。觀察臺灣鑛業八尺門鑛石積入所。然後赴外木山。觀察電化會社其他。至十一時歸北。

臺電總會
月晦開於臺北

臺灣電力第三十四回定時總會。訂本月三十一日午後二時開催。安達副社長按來二十日頃。歸自東京。松木社長。爲臺拓創立委員。二十四五日欲出席同委員會。二十六日頃。乃以定期船。或飛行機歸臺。列席總會也。

蔣伯誠氏藍衣社員
共入山東謀逐韓氏
根據青濟俄然大活動

天津十日電。蔣介石氏。略取山東運動。其後著著進步。方用其腹心蔣伯誠氏。卽一昨年。令駐山東運動山東省內部歸中央者於松室少將去青島同時。兩三日前。再入青島。著手於韓復榘氏逐出工作。一面更與藍衣社員。約二百名相前後。入山東。以青島爲第一。濟南爲第二根據地。俄然大活動。究此蔣伯誠氏之對山東策。爲突然對策之前提。我天津駐屯軍。嚴重監視其動向云。

第二艦隊入廈門
長門艦上日華交驩
各艦幹部投宿鼓浪嶼

廈門特訊。去九日午前十時。中華一逵之李市長。林聖塞司令官。蔣副官長。陳市政府參事。日本須賀海軍武官。領事館則山田領事。水元副領事。豐島書記生。民間則竹村。陳上原。簡內臺居留民會正副會長。工藤臺銀支店長。原博愛醫院長等。搭乘驅逐艦若葉。于旗艦長門。正式訪問司令長官高橋三吉大將。次于第二艦隊旗艦妙高。訪問司令長官加藤隆義中將。正午在長門。同司令長官開歡迎宴。高橋司令長官敍禮。高倡日華親善。李市長爲省政府主席陳儀氏代理謝詞。歡談後散會。午後二時半。高橋加藤兩司令長官。帶同幕僚。由驅逐艦若葉上陸。歷訪山田領事。李市長。林司令等。午後五時于領事官邸。臨席山田領事之招宴。艦隊幹部。在廈日華有力者爲陪賓。爲日華親善交驩。午後七時李市長招待司令長官以下一同于名刹南普陀。在明月之下。一見如十年知友歡話忘時。午九時半散會。又高橋司令長官。是夜投宿于鼓浪嶼領事館邸。而諸艦隊幹部。亦各投宿于鼓浪嶼。翌六日午前九時。高橋司令長官。受多數官民送行。歸長門旗艦。

臺南州警務部
定期召集

臺南州警務部。定期召集。於去十一朝六時起。於市野球場行之。由鈴木警務課長點檢。訓練至七時許告終。而臺南警察署。亦以是朝七時起。在臺南公園行定期召集。實施訓練後十時起在署樓上。經場署長之訓示。並州高等課村上警部補。就高等警察所關講話云。

曾文郡轄
防瘧表彰

曾文郡警察課。所主催之郡下瘧疾防遏事務囑託員及保正會議。並瘧疾防遏作業優良保甲。及勤續保甲役員表彰式。去八日午前九時。開於麻豆公學校講堂。出席者。近百六十名。而監官官。州野田衛生。佐野保安兩課長。長友郡守。坂警察課長。以外課員多數列席。席定。首由萩谷警部。述開會辭一同起立。遙拜皇居。後郡守對防瘧作業優良保甲。及永年勤續保甲役員授與以表彰狀及賞品。一場訓示。次坂警察課長。就防瘧作業。住家改善。交通道德涵養。保甲役員之命令傳達。並協議事項其他周知所關之指示事項懇切說明。繼而麻豆保甲聯合會長郭明泉氏。外各保甲聯合會長等。對諸問事項所關。習俗改良並防暫打破具體案。實施狀況。並將來實施具體案答申後。有野田衛生課長訓示。受賞者總代。謝辭及蘇曙榮兩氏答辭然後閉會。旋在麻豆公會堂。開宴懇親。至午後二時半。盛況裡散會。

安老會發會式

新莊郡新莊街有志。林振裕。黃天來。李本。楊鎣諸氏。出爲發起。倡組新莊安老會。入會時。須納會費二圓五十錢。充該會基金。現會員已達四百二十六名。經于去九日午後二時五十分起。假新莊公會堂。盛與發會式。滿場一致。推舉役員如左。會長林家柱。副會長黃天來。許非李木。陳揚。林振裕。陳添城。第一組長黃貪某。第二組長林國在第三組長楊鎣。第四組長林常。第五組長杜淡。第六組長趙虎頭。第七組長陳水木。第八組長林水來第九組長陳火盛。第十組長石清標。第一組監督員林丁燦。第二組監督員吳溶浪。第三組同林尤榮。第四組同蔡卿。第五組同王春盛。第六組同李傳順第七組同林勝寬。第八組監督員徐進成。第九組同鄭東海。第十組同李阿樣等云。

北州蓬萊三等七成
圓糯二三等多至九成
一期米空前好成績

臺中州產蓬萊米。現已登場百萬袋以上。臺北州下一期蓬萊米按可收成八十萬袋。而臺北州米穀商同業組合員經手之額。按六十五萬袋以內。其中七月末檢査終了之蓬萊米三十四萬袋。八月以後[illegible]檢査成績良好。[illegible]二三萬袋已檢[illegible]數。本年三等米[illegible]四五等米約三成。無二等米。一期米能得三分一以上之三等米。可謂未曾有好成績。時値米價高昂。目下蓬萊穀千斤八十圓內外。[illegible]

米發表後或見挪下
天候順適殆近豐收
十限逆鞘或更擴大

▲八月一日現在米。去十日農林省第一次發表。茨城外十三地方現在米六百二十五萬九千餘石。減於前年同期六十萬五千餘石。十一期期米。大阪先限開場三十二圓四十八錢。貴於前日收場八丁。二節低落三丁。正市場外蓬萊米仍強保合。中限十圓八十五六錢。先限十圓七十五六錢。最近硬軟雙方。多變更方針。八月積契約米移出似已一段落。產地猶有惜賣之慨。然契約米既移出。此之蓬萊米須以直積（現物買賣）賣出。故先限十一圓。爲買派警戒點。

▲土用天候順適。開花皆照。眼下若再繼續好天氣則內地各地米作。殆近於豐作。關東以西。稻作頗稱理想。北陸兩羽平年作奧羽北部北平年稍劣。北海道豐作。最此以往。縱有多少暴風雨。當無減收至平年作以下。諒可收六千二三百萬石也。

▲政府八年產米隨時拂下依然繼續。蓬萊米積々入津。內地早出新米漸出。需給意外圓滑。八月一日現在米全部發表後。或有買換之挪下。故十限之三十二圓四十錢然。買派發戒窺。萬一豐收。則新米限八。必破三十圓臺。爲一般之觀測。蓋昨年因作。新米僅三十一圓臺。

▲需給關係。端境推定剩米八百萬石。扣除政府米民間米僅三百五十萬石。九十兩月新米登場按百五十萬石。外此且有政府隨時賣却米。及買換挪下等十限前途。未可與當中限同日語。逆鞘或更擴大也云。

永靖植物檢査所
薰蒸室設置運動

員林郡永靖信用購買販賣利用組合。所經營之永靖植物檢査所薰蒸室。自昭和二年。設置以來。組合員逐年增加。已感其狹窄如去年中取引。停止二星期。至轉送于員林臺中兩檢査所。受檢薰蒸之害。是故該薰蒸室之增設。爲目下急務。曾向當局陳情數番。一概未見實現。又從來搬出員林受檢之北斗郡田尾庄農業組合取扱品此後亦決在永靖檢査所當然。如是益有火速州設置之要。去八日豐澤員林郡守。偕陳永靖產業組合長。同往臺州與願。並訂定來十八日。豐澤員林郡守。高橋臺中州柑橘同業組合長。偕林專務一行。携帶薰蒸增設陳情書。出府歷訪殖產局及植物檢査所。運動促進其增設云。

水田禁用問題
將拘某辯護士
事件益擴大

既報爲爭三十餘萬遺產。惹出水田使用禁止及毀壞强盜事件。現由臺中地方法院檢察局小西檢察官繼將臺中市櫻町人貸地業林通氏外三名。留置審究。更去十日午前十時頃。更拘大屯郡北屯庄余樹林發。嚴重盤詰。風傳且將召喚某辯護士。又代該事件取調中。更覺林氏外三名。利用某建築組合役員地位。流用多額低利資金。而林氏等。恐事件益見擴大。託辯護士數名。運動釋放。然均被小西檢察官拒絕云。

臺東旅行俱樂部
總長臨席擧發會式

臺灣旅行俱樂部臺東支部去九日午後七時。在公會堂。得堀田會長。暨其他本部役員臨席。開發會式有大磐廳長。藤田庶課長赤城街長。其他臺東支部會員全部。及谷口花蓮港支部長等。花蓮港支部幹部諸氏。多數列席。刻到首由芹川幹事。敍禮開會次毛利支部長述式辭。堀田會長敍禮。大磐廳長。及赤城街長。福井公諸氏相繼述祝。於是披露祝電乃閉會。續開祝宴。賓主盡歡。最後由大磐廳長發聲。三唱臺東支部萬歲。九時許閉會。又臺東支部役員。決定如下。毛利之俊氏充支部長。芹川用平氏充幹事。其他役員遴選及千代田山下[illegible]諸氏爲顧問云。

航空路延長
須先置飛場
堀田總長所談

[illegible]交通[illegible]總長[illegible]欲臨席于臺灣旅行俱樂部臺東支部發會式。去九日蒞臺東。翌十日午後一時由南廻道路。開向高雄。談感想如左。臺東地方。成望延長定期航空線路。第此問題。以故該地民。須先努力。促進設置飛行場。而新港漁港。港內之擴張。及防波堤之增築。勿論必要。然船引揚場之設置。料必視于前記施設。更爲必要。須急築造。又臺東線鐵道稻葉、巴施狗間。若得變更爲自臣野。經由力力。最爲理想。然要鉅額費用。不能實施。故欲依現在線路。更加改良。俾得圓滑運轉。而機動車之晝間一回運轉。鑑于東部地方。最近交通革。料思已近實施時期也。

花蓮港廳
支廳長會議
開於廳會議室

花蓮港本年度支廳長會議第一日。去十日午前八時開於廳會議室。有藤村廳長。及手貝警務。森田庶務兩課長。其他警務課各係長。並各支廳長等出席首由藤村廳長。傳達平塚長官訓示。次手貝警務課長。傳達石垣警務局長訓示。於是藤村廳長。起爲一場訓示。乃入議事。諸問案第一號。鑑于廳下實情。警察事務改善所關。具體的方策如何之件。各支廳長。均熱心答申。正午一旦休憩。午後一時再開。就諸問案第二號。對于阿美族指導現況。及將來指導方針。有何具體的意見之件。各支廳長答申後。四時頃閉會云。

鹿港工藝展閉幕
入場觀衆六萬餘人
行列特等賞請負業居戶

鹿港街工藝品展覽會開幕之第三日九日。朝來天氣晴朗。又逢日曜。日遠來男女觀衆。途見充塞。未及正午。入場觀覽者。已達三萬九百人。賣約金額。亦多至二千四百餘圓。一時會場。大呈雜踏。下午三時。報午機一鳴。各參加團體。齊在女公校前接陣。向既定路關出發。藝閣二十二臺。俱各花樣翻新。爭奇鬪巧。務期中選特等其他如獅戶。三勇士。南北管洋樂。亦莫不大吹大擂。鬧鬧遠近。七時許各街巡遊已畢。仍歸女校公前候賞。無何由審査員作審査報告。林會長乃對於特等賞請負業居戶。一等和興材木。二等慶成材木三等鐵木工團。四等金協德金物店。五等養鷄園及獅戶三勇士。並發加各團體。一々授與優勝旗。賞狀。賞金。感謝狀等散會翌十日。爲神龍掉尾之日紳士淑女。惠然臨場者。仍絡繹不絕。卽賣品追加訂購者。亦復見不少。計四日間。入場者六萬二千五百八人。賣約金額一萬二百六十[illegible]

竟借舞女投海遇救
不顧家有妻子

東京市京橋區木挽町。某自動車商台職工福田三郎年三十一。同舞女福岡トミ子。年十七。去八日大和丸私奔來臺。受水上署査究後。將欲更生。乃投宿于驛前某旅館。去九日下午九時半。携手到海水浴場。乘小舟出港外。欲投海情死。接吻後。福川用柔道。絞福岡之頸。使之氣絕。然後出剃刀。欲切斷其頸動脈。因用力過猛。小舟搖動。刀墜海中不得已相抱入水。浮沈之際。福岡已甦。不堪其苦大聲呼救。會有木爲人船聞聲爲之救起。乃再拘于署監視中。聞福田。家有妻子。自與福岡戀愛後。兩情膠漆。其來臺目的爲尋死地。而且大皮箱中。有寄與新聞記者。及警官之死狀明書。及與長男光則之遺書數通。又福岡留有手記。及小歌數篇云。

屏東郡煙草移民村
村民六十餘罹瘧疾
州派技師講演防遏方法

屏東郡下武洛。土庫兩部落。現有內地煙草耕作移民百六七五戶。人口八百餘名。就中罹瘧疾者。約六十餘名。關係當局。頗爲憂慮。[illegible]方法。頗[illegible]慄恐懼。故高雄州衛生課。於日[illegible]策。決定于十一[illegible]派山宮衛生技師。[illegible]村。開瘧疾防遏[illegible]會。使村民涵養[illegible]一掃恐怖之念云。

麻豆軍事講演

曾文郡麻豆街。乘此回我無敵艦隊。寄港之機欲期一般軍事普及。特聘那珂水雷長。狹尾少佐爲講師。於去八日午前九時在麻豆公會堂。開軍事講演會。是日聽衆滿堂。極呈盛況。

粧傷洩恨
惡青年被拘
乘娼婦入浴

蘇澳郡蘇澳庄大南澳六十四番地。謝請河理髮店雇人莊進德。年二十三。去八日午後四時頃。爲受同地通稱浚澳九十番地范石來之娼婦。方氏阿却。年十七冷眼。是日懷恨之餘。手持利刃。再到其家尋歡又受女婦罵。全抱恨在心乘其入浴。傷其頭部及手腕部五六處。以洩憤恨。俄由現場逃走。匿于大南澳徐進光理髮店。南澳分室接報。遂張非常線嚴緝至六時頃被黃刑事捕入分室拘留訊問。去十日再由黃刑事押到蘇澳警察課留置。交武久司法主任嚴重究辦云。

員林

洋裁講習

員林郡永靖庄此番聘請彰化市スミレ女裝店女講師二名。訂月十二日起六日間。在庄內三公學校。開洋裁講習會。卽永公十二三日。永興十四五日。福興十六七日。講習生。爲女子青年團員。部落振興會主婦部員。及同處女希望者。約有六十名云。

瓜梨盛出

目下郡下山地。瓜梨盛出。合同會社郡下六工場。（員林五二永一）各在製。臨時雇入三千餘名男女工。晝夜兼行作業[illegible]月一日起。每日百屯內外。輸送于鳳山九曲堂方面。以緩和現狀。爲是會社損失甚多。現講對策中云。

區總代會

員林郡永靖庄。[illegible]人會員。及[illegible]二日上午九時[illegible]開區總代會。

能高

產組研究

[illegible]月九日[illegible]產業組合第五回產組研究會。開于埔里信用組合事務所樓上。[illegible]河野技手。佐佐木[illegible]及郡下各組合役職員二十餘名出席。自午前九時起。對各組合所提出之問題。深信研究。至午後一時散會。

茶話野球

埔里學生會。[illegible]內地留學生[illegible]在家。訂本[illegible]八時。欲在南公學[illegible]茶話會。並記念撮[illegible]有野球比賽。欲遊[illegible]

商況（十一日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京銀行株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

綿絲

大阪淸算

[illegible]

大阪現物

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

銀塊

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

絲況

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁

安全

生命保險證券は財界のあらゆる變動に對し絶對に値下りの心配なく、人生の難航に處して最も安全にあなたを保護いたします

確實

當會社は經營堅實、資産鞏固、加入者本位の進歩的會社として逐年優良なる成績を擧げて來ました。最も確實な當會社の有利な生命保險をお勸めいたします

毎一名に付き保險金額 **二十五萬圓迄** お引受いたします 御申越次第案内書贈呈

外務員採用 最寄の支部まで御申出で下さい

契約高十六億二千餘萬円・資産二億四千八百萬円

相互組織の千代田生命

本社 東京市京橋區京橋二丁目　支部 臺北市明石町二丁目

夏休ミノ今カラ新學期ノ御用意ヲ!!

面白クテ勉強ノ助ケニナル 小學館發行ノ

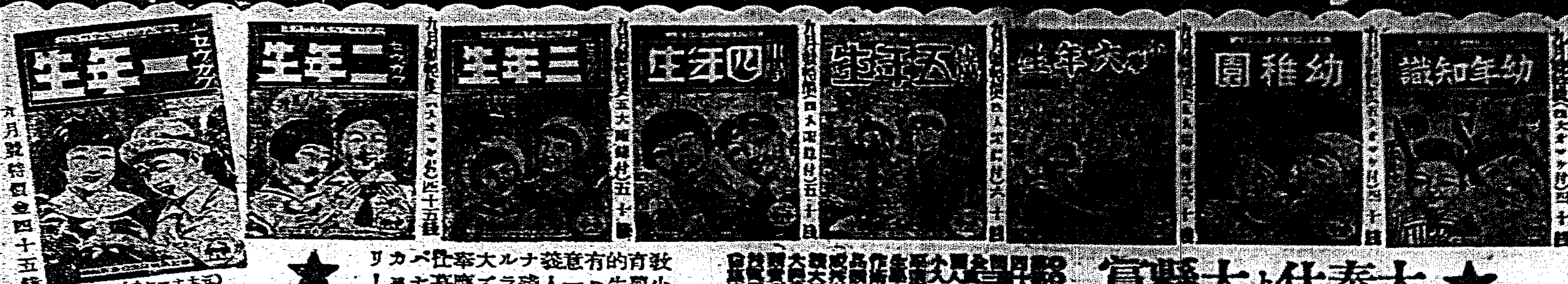
八大學習雜誌 九月特大號

第二學期開始號

下ノマークノ雜誌

日本發賣!! 賣切レノ恐レアリ 今スグ書店へ!

東京 神田 **小學館** 振替東京四五一〇七番



オ子様ノ勉強ニ無クテナラヌ「小學館發行」ノ**八大學習雜誌** 出ヅ **九月特大號!!**

文部大臣 平生釟三郎閣下ガ特ニ全國小學生ヘ訓話ヲ下サイマシタ

小學生ノ大喜ビノ **内容**

學習記事―東西四高師並ニ斯界一流先生ヲ網羅シタ親切丁寧ナ責任執筆デス!

趣味讀物―文壇一流大家執筆ノ興味豐ナ讀物ヘ有名畫家ノ挿繪入リデ傑作ゾロヒ

オマケ―本誌獨特ノ學習趣味的大附錄ヲ特製シテ小學生ニ大好評!!

★大奉仕ト大懸賞

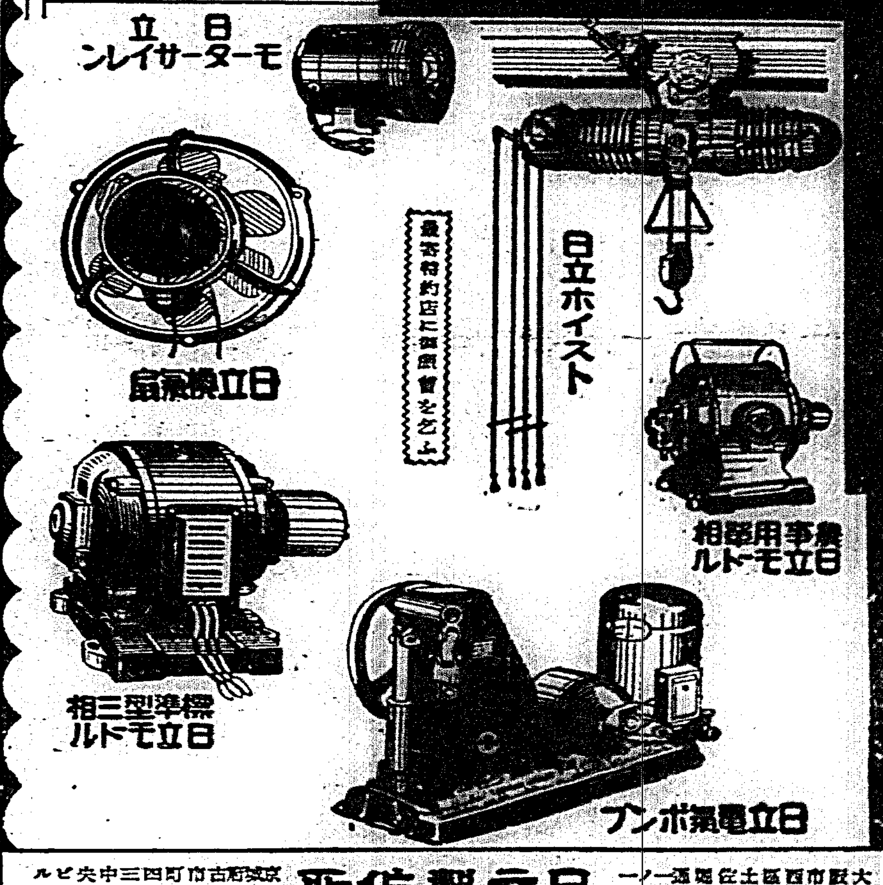
★教育的有意義ナル大奉仕バカリ 小學生ヘ一人殘ラズ應募セヨ!

中元・暑中の贈答に

サントリーウヰスキー

七年貯藏赤札
十年貯藏角瓶
百貨店・洋酒食品店にあり

●**ノーシン**で頭痛の治つた氣持は全くカツ**飛**ばした**ホームラン**の氣持ですよ●



日立モーターサイレン
日立換氣扇
日立ホイスト
農事用單相日立モートル
標準型三相日立モートル
日立電氣ポンプ

最寄特約店に御照會を乞ふ

日立製作所

東京・丸之内

大阪市西區土佐堀通一ノ一
福岡市博多片土居町四一
大連市紀伊町八五

京城府古市町四三中央ビル
名古屋市中區南大津町一ノ一〇
札幌市南二條西三丁目一九

ナショナルランプ用

ナショナル乾電池

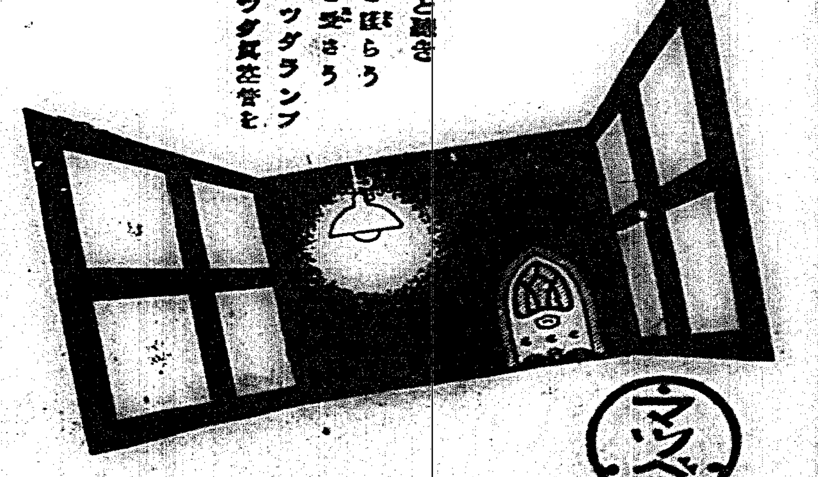
改正臺北市全圖（定價壹圓）

臺灣日日新報社商事課

マツダ眞空管

マツダランプ

よき視えと聽き
視覺を眩らう
聽覺を娛さう
明朗マツダランプ
玲瓏マツダ眞空管を



東京電氣辨理店

臺北市榮町二ノ二八 電話四二八・二八七
臺北市北門町一二 電話七一七・四三二八

母乳代用

キノミール

夏を迎へて
腐らぬおちゝ
勝ず劣らぬ優秀さ
暑氣にも負けぬ
坊やの元氣
キノミール育ちの
嬉しさ……

懸賞

昆蟲の童謠と話募集

私達の周圍に無數にゐる昆蟲! あの可愛い愛嬌のある昆蟲について あなた達の知つてゐる美しいお話や面白い童謠を、お送り下さい!

森永ミルクキャラメル

應募規定

★第一部 昆蟲の童謠

一等 一名 金參拾圓也（副賞 コロムビア・ポータブル蓄音機 一臺）
二等 五名 各金拾圓也（副賞 コロムビア・レコード四枚宛）
三等 十五名 各金五圓也（副賞 コロムビア・レコード二枚宛）
選外佳作 百名 各コロムビア・レコード一枚宛
一等入選作はコロムビア・レコードに吹込み一般に發賣す

★第二部 昆蟲の話（八百字以内）

創作・童話・傳說（出所を明かにすること）實驗・ユーモア・コント・シヤレ・遊び方 その他昆蟲に關する興味ある話
入選 廿名 各金五圓也（副賞 コロムビア・レコード一枚宛）
選外佳作 百名 森永の菓子（一函）

審査員
農學博士 石井悌先生
漫畫家 岡本一平先生
童謠詩人 久保田宵二先生
作家 久米正雄先生
作曲家 佐々木すぐる先生

締切 昭和十一年八月卅一日
發表 昭和十一年九月中旬本紙上
用紙 官製ハガキ又は原稿用紙
宛先 東京市芝區田町 森永製菓株式會社 昆蟲懸賞係

MORINAGA'S MILK CARAMEL

森永製菓株式會社

統合せる外交 國策樹立の要

海軍の誘導乘出しに就て

一

外交不振の聲を聞く事も既に久しいもので、その刷新が叫ばれ、陣容の整備が唱へられてゐる間に日貨の排斥は斯の如く、我が[illegible]諸國の間に全面的に押し擴がり、今や八方塞がりの實状に立至つた事は、他にも種々の原因はあるにせよ、外務省の外交が其任に適宜を失して、こと茲に立至らしめた事は否定し得ないであらう。近來の世界的變遷と時勢の要求とを思ひ併せて外務省の立場に同情を持つ者と雖も近年の狼狽から惨事へどうにもならなくなる迄は見逃しも割腹も立たず。どうにもならなくなつてから、[illegible]とか[illegible]とか強硬外交とか[illegible]で[illegible]化し、而かも滿足な國容すら得た例も無い、と言ふに至つては、誰れしも外務の醜に寄せざるを得ないであらう。近來に何をしても評判の宜しくない政策も、外交國策樹立の爲めに說いた雜音だけは時宜に適したものとして同感の聲を以つて迎へられてゐるのも、外務省外交不信認の一般化と見られる。

二

帝國の外交は對支、對ソ兩國關係の方針の確立に依り、世界各國との外交方針も割り出されるものであるが、この根本方針すらが自主國策のお題目の高唱にも拘らず一向に確立し得ない事は正に外交の貧困、今日の如きは窮し盡れたりと言ふべきである。英ソの海軍協定、獨墺協定の成立、獨ソの接近に依るソ聯の西方接壤國の調整に依り、その餘力の東漸を來さしめ、特に英ソ海軍協定では、ソ聯極東艦隊の増強を英國をして承認せしめて困るが如き、また對支關係に於ても歐米依存態勢を高唱しながら、南京政府はドイツとの間には一億元の武器借款、米國とはクレヂツトの借款、英國とは航空運輸の協定を結んでゐる有樣で、事後に至つておろ〳〵と八釜しく言つてゐるのみである。

三

斯る有樣であるから、今度永野海相が外交國策に就て從來の沈默的立場を一擲して積極的立場を執るに至つたと言ふ事も、從來ならこれ等に依る二元外交、三元外交の危惧が寄ふ先に立つたものが、今度は國民的希望の現れとして多大の期待を以つて迎へられてゐる事は、外務省としても深く省みるべき點であらう。永野海相の意圖する所が那邊に在るか、その具體策を知り得ざる今日、未だ立入つた議論は出來兼ねるが、如上の意味に於てその態度は國民の期待を買つてゐるやうである。併し同時に、帝國の外交が海軍の外交、陸軍の外交、外務省の外交と言ふが如く國策の分裂を來さざるやう統合されたる外交國策に依つて、外交貧困を補强し、八方塞がりの局面打開に邁進するやう、併せて希望して已まざる所である。

汎米會議に見る新機運

一

第八回汎米會議は愈々本月末アルゼンチンの首都ブエノスアイレスに於て開催される事となつた。今年二月合衆國大統領ルーズベルト氏から全米十七ケ國に招請状が發せられてから約半歳目で、その四月ワシントンに於ては既に準備委員會が招集され議事日程の研究も重ねられつつあつたもので、この程それ等の準備も完了し愈々會議開催の運びに至つたものである。今回の會議が特に全世界の注目を集めつつある所以のものは、本會議を通して、北米合衆國が豫ねて意圖する所の汎米國際聯盟が今や結成の機運に到達しつつあるからで、從來の歐州を中心とする諸會議、諸國際會議では第二義的役割しか演じなかつた南北アメリカ諸國も、新機構に在つては第一義的役割に登場し、而してそれが現存の國際聯盟との關係に於て勢ひ對立的となり、現在國際聯盟に參加して居るものは勿論、參加して居らざるものも、新機構の構築の結果、國際聯盟との關係が微妙なる變更を齎すであらう事が推測に難からぬからである。

二

今次の會議の主なる目的は、アメリカ諸國間に於ける紛爭の發生を減少せしめる事に在りとされ、提出されると傳へられる議題としては汎米國際司法裁判所の設置、汎米不戰條約案、汎米相互援助條約案、關稅五ケ年休日案、汎米關稅同盟案などが數へられてゐる。併しその中心議題が南北アメリカに於ける新たなる平和機構構築の問題にまで推進められて行く事は、諸般の情勢より觀測して明らかであらう。殊に今度は招請國たる十七ケ國が全部欣然參加の回答を發したのみならず、議題をも進んで提出してゐるが如きは從來に增したる熱意の程も察知されるものではあるまいか。

三

今やアメリカ諸國には一つの相互政治、經濟に依つて平和確保に努めねばならぬとの自覺と機運とが招來されつつあるかに見える。この事が聽て南北アメリカ大陸の共同利益の爲めに新平和機構の構築まで進むであらう事は自然の成行であらう。歐洲では十國會議に依つてロカルノ體制を確立し、之を以つて平和維持を圖らんとしてゐるが、ともあれ、斯くの如く地域的平和協定の建設機運が世界的傾向として深化し來りつつある事は極めて注目される所であらう。今次の汎米會議を通して成立機運の動いてゐる汎米國際聯盟も畢竟するに北米合衆國の政治的、經濟的ブロック確保の手段に外ならぬ點をも考慮するの必要あるべく、斯る種々の意味よりして汎米會議の成行は帝國としても充分の注意と關心とに値するものであらう。

お題目だけでは"重要國策"は無意味

十一月頃にならねば決しかねる

豫算に就て 馬場藏相談

【東京十一日發】馬場藏相は十一日閣議散會後要談[illegible]國策其の他に就き左の如く語つた

各省要求豫算額は昨年に比し多少殖えるかも知れぬ。重要國策に就ては數字を決めたくも項目だけでも先に決めたらどうかと言ふ話もあつたが、豫算を比較的要せぬ重要國策は寧ろ方針の確立のもので之が却つて難問題だから大體だ大きな豫算とても歳入計畫と照し合せて考へねばならぬし其の歳入計畫にしても大藏省の豫算案が第一割當を終つた程度で新額をどれ位にしようかと云ふ自分の肚だけが決つてゐる程度であるから豫算の審議はどうしても九月以降となり例年の樣に十一月頃に及ぶであらう。永田拓相の車中談で外交國策の重要な事を話してゐるが、外交に關する限り現內閣となつてから陸、海、外三相の意見は完全に一致してゐると自分は信じてゐる、所謂三相會議で劃期的に決定した方針は其の對支對米外交等に就て着々一元化の方針に向つて進んでゐる

（寫眞は馬場藏相）

歳入計畫と睨み合はせて 重要國策を決定

藏相の說明を各閣僚承認

【東京十一日發】馬場藏相は十一日の閣議に於て「國策決定に關し各省より提出された國策案に就ては調査局で作成した具體案もあるが、然し之だけで最後的のものとする事は出來ぬ故各省提出の國策に就ても其の省の意見を充分に聽取し決定しなければならぬ故八月下旬又は九月上旬迄に歳入計畫と睨み合せた上で財政上の見透しを附て決定する事が妥當であると思ふ」旨述べ之に對し小川商相、島田農相は積極的に賛成し各閣僚之を承認國策決定は各省よりの豫算要求提出後歳入計畫と睨み合せて決定する事になつた

結局は龍頭蛇尾か

財政計畫の掣肘を受けて

【東京十一日發】政府は十一日の閣議で國策決定は歳入計畫と睨み合せた上で決定する旨申合せたがこの結果所謂重要國策の決定は財政計畫の掣肘を受ける事になるので庶政一新を目標とする重要國策の決定も國防計畫を除いては巨額の經費を要するものは實行困難となるので結局重要國策の決定は龍頭蛇尾に終るのではないかと一般から觀測されるに至つた

庶政革新の斷行 陸相强硬に主張

首相の注意を喚起

【東京十一日發】政府は既に庶政革新を提唱し各省に國策案の提出を求めながら一向に國策の決定を遲延せしめぬので速かに國策を決定すべしとの意見に陸、海軍部を始め各方面に漸く唱へられるに至つたので、十一日の閣議において寺內陸相は

國策と庶政革新は併行して行はるべきものである、國策は非常な決意を以て實現に邁進してゐるのであるから政府も組閣當時の聲明、趣旨に鑑み眞劍な態度で庶政革新を斷行する熱意を示し國民全體に非常時局の認識を深めしめなければならぬのである、然るに今日の如く肝腎國策決定を遲延せしめてゐるのでは國民も政府の熱意を疑ふに至るから速かに庶政革新の具體案を決定する必要がある國策を實行するには準備もある事故項目だけでも速かに決定して貰ひたい

と國策決定を强硬に主張、廣田首相の注意を喚起し、又他の閣僚も永野海相も政府としては各省より提出して決定する必要がある旨を要求した陸相のこの斷乎たる決意表明は今後首相の態度と共に頗る重視される

電力國營も難產

反對運動も漸く猛烈になり 政府も決定を躊躇

【東京十一日發】電力國營案に關しては反對運動も漸く猛烈に起され、種々の聲を擧するものがあつため頼母木遞相は十一日の閣議で國策の決定に問題となつた時電力國營については準備の都合もある故これだけでも早く決定して貰ひたいと提議したが電力國營だけ切離して決定するのも政府としては困るので他の國策と一緒に決定する事となつた

臺灣の化學工業・座談會 ⑳

國の研究力は國防の大きな力

戰鬪力だけではない

加福 それから燐酸と密接な關係のある苛性ソーダ製造工業に於て副生する鹽素ガスは非常に厄介なものです、すてることも出來ず兩者にしても賣れないが之を天然ガスにつけますと色々有用なものが出來るのである。殊に臺灣の天然ガスの中にはメタノールが澤山ありまして之を原料とすれば製鹽工業も相當有望である。最も面白いのは直接肥料に使ふ事でありまして、肥料として恐らくは最も安いのだからそれによつて砂糖の生産費も下るしセメントも下るしカーバイト、[illegible]、煉瓦も安くなる結果になるのでありまして之は大いに奬勵しなければならないと思ふ。それからアルミニウム、マグネシウム・インダストリーも將來大に發展する見込みがあると思ひます。之を結びつけると鹽から苛性ソーダ工業が興り、その苛性ソーダから他の工業も大に利益を得る事になる、それから一方食料工業の方面を見ますとお茶、砂糖、果樹、水產物そう云つたものを原料として[illegible]の[illegible]品にすると云ふ時代が必ず來るものと思はれます。例へば米からアルコールを造ると云ふ問題は昨年の樣に米の多過ぎた時代に論じ唱へられた所でありますアルコールでなくとも米を原料として澱粉を取り蛋白質を分けて外の調味料にするとか或は外の有用物にする事が必ず出來る果物にしてもパパイヤ、鳳梨、レモン、ベルガモツト等では、パパイヤからは御承知の樣にパパインと云ふ蛋白質を消化する素が採れますし、鳳梨からも同じ樣なものが出來ます、レモンの搾り粕からは枸櫞酸を作る、斯う云ふ事を數へ上げますと時間が足りませんから止めますが實に前途洋々たるものがある。この點についてはお互ひに力を入れて、[illegible]を[illegible]つて[illegible]合ひさへすれば必ず非常な成功を見るに違ひないと思ふのであります、特に此處で考へたい點は、近頃殊に國防と云ふ事を八釜しく云はれますが國防と云ふ事は單に戰鬪力による國防のみが國防ではない、國の研究力と云ふものが一の非常な力でなければならない。研究所の研究力が充分あつて之を合理化する事が出來さへすれば外の國を持つて來てもピクともする必要はない。之位に重要性を持つてゐるものでありますがこの研究力を達成する爲めには研究人の養成研究機關を澤山造り之を培養する事が必要になります。それから研究と云ふものは皆々別々に研究して色々の結果を得るのでありますが之をバラ〳〵にしておいては實際に役に立たない。之を完分に整理統一し一方に於ては外國に於ける似た樣な事を調査し之を研究者の資料として供給する樣な機關が皆く揃へさへすれば充分に研究力を發揮する事が出來る樣になると思ひたいと思ふ、此の樣に研究機關の能力を百パーセントに發揮させる事が日本の國防から云つて最も必要な事であると思ふのであります。之で私の發言を終る事に致します

河村 眞に有難うございました長い時間を私共の爲に費して下さいましてお禮を申上げます[illegible]の樣になるべく自然科學と云ふものをよく大衆に分る樣に[illegible]いと思ひます[illegible]（終り）

座談會出席者

中研技師理博	加福 均三	同上帝大教授農博	野副 鐵男
同上農博	中澤 亮治	帝大教授理博	山本 亮
同上	[illegible]	同上農博	三宅 捷
帝大教授理博	市川 信敏	帝大助教授	[illegible]
帝大助教授	松野 吉[illegible]	帝大教授	濱口 榮次郎
帝大助教授	[illegible]	專賣局技師理博	[illegible]
		天然ガス研究所	小川 亨

特使・張部長が韓主席を口說く

國府の外交方針を詳述して

青島で兩氏會見

【青島十一日發同盟】去る八日飛行機で來青以來當地に於る外交部長張群氏は八日午前濟南より來青中の山東省政府主席韓復榘氏及び青島市長沈鴻烈氏と會見した、右會見に於ては張群氏より國民政府の一般國策方針及び國際關係、殊に對日、對英米外交方針につき詳細說明を爲し、今後の[illegible]につき韓氏の注意を喚起した、中央の山東[illegible]工作、中央[illegible]等の[illegible]ある際とて右會談の結果は山東今後の動向と極めて注目されてゐる

寫眞 張群（左）と韓復榘（右）

革命軍が反擊

南方戰線で政府軍を擊破し

自動車、軍需品鹵獲

（アンデー（南フランス）十日發同盟）十日サラゴツサの北方ウエスカ地方に於てスペイン革命軍は俄然反擊に出て政府軍を散々に擊破した、此の戰鬪に於ける政府軍の死傷者は四百名、革命軍は自動車四十臺其他軍需品多數を鹵獲した

國營强行か

我抗議を無視し

ソ聯が漁區に網入れ

【東京十一日發】ソ聯政府は昨年オホツク海の漁區を國營漁區に編入すべく日本政府に對し同意を求めて來てゐたが日本はこれに應ぜず却て反對の意見表示を爲し目下交涉中であるが、この程に至りソ聯は右交涉を無視し不法にも右漁區に網入れした事實が判明したので我が外務省にはソ聯側の不法行爲に抗議し十一日酒匂代理大使に訓電を發し嚴重抗議せしむる事となつた

木下前長官 歡迎會

きのふホテルて

臺北在の官民合同の前總務長官木下信氏の歡迎會は十一日午後六時より遲れて七時過ぎから鐵道ホテルで開催された、出席者は平塚長官外官民主なる人々二百數十名に達する盛況であつた、先づ松岡前市尹が發起人を代表して歡迎の辭を述べ、特に木下氏が昭和二年の財界恐慌時代にその臺銀の後始末に盡力し臺灣財界を安定せしめたる功績を讃へれば木下氏は何時に變らぬ謙讓に笑みを湛へつつ官吏生活より代議士として政界入りをしたる心境と抱負とを述べ、特に臺灣と南方への經濟發展には自分[illegible]の[illegible]であり[illegible]この方面に向つて眞に國家の爲に盡瘁し度い

と力強き政治的抱負を吐露して挨拶を述べた、デザート・コースに入つて平塚長官の主唱で一同杯を擧げて木下氏の健康を祝し、木下氏又之に答へ九時閉會した

財務局長上京延期

嶺田財務局長は昭和十二年度豫算編成の爲めに來る二十四、五の兩日東京で開かれる臨時財務官會議に出席の爲め上京の豫定であつたが、總督府の明年度豫算が編成期に入りその本務が多忙を極め離臺を許さないので上京を中止することとなつた、依つて同局長の上京は豫算の編成が終つてから即ち早くも九月中旬以後となるであらう

滿鐵新社債

【東京十一日發】滿鐵社債シンジケート團各代表者は十一日興業銀行に會集、第五十二回滿鐵社債七千萬圓（中二千萬圓は本年度起債計畫に基く新規發行、殘り五千萬圓は第二十七回九分五厘債低借換發行）を左記條件で發行する事に決定した同社の本年度發行豫定額一億二千五百萬圓の外今回の二千萬圓發行に依つて全額に達し起債を完了するので從來新規發行のみに頼はれてゐた滿鐵も漸く愈借換に乘出す事となつた點で一層七千萬圓といふ起債界空前の巨額發行と共に起債界の好調により漸く市場に立戻つたものとして注目に値する

發行額　七千萬圓
利率　年四分二厘
發行價額　九十九圓七十五錢
期限　十四年但し三年据置後毎年七千萬圓以上償還
拂込　九月二十五日

而して之を前回の條件に比すれば發行價格二十五錢上げ、期限一年延長で利廻りは四分二厘二毛八絲と三毛一絲方の低落となつた

渡航準備者には ペルー入國緩和か

村上公使から入電

【東京十一日發】ペルー政府が去る六月二十六日公布した移民法は我が現在の移民數二萬一千を一萬六千に減ぜんとする差別的法令なので外務當局は村上公使をして交涉せしめたところこの程ペルー政府は右要求に對する施行細則は日本との協定のつく迄實施を延期する事に決定した旨この程同公使から來電があつた、右命令其ものの撤廢に關してはペルー[illegible]に[illegible]せず專ら日本の現在の渡航準備者に對しては右命令とは無關係に考慮すべき旨の[illegible]である[illegible]外務當局は[illegible]に[illegible]する方針である

人事

▲[illegible]局長　來る十五日上京
▲宮本一學氏（高雄州[illegible]）十一日[illegible]（[illegible]）
▲本山文平氏（臺灣青果會社長）十一日來北　日の丸館
▲[illegible]課長　十一日朝基隆へ
▲[illegible]課長　[illegible]
▲佐々木高雄州水産課長　[illegible]
▲[illegible]

商業登記公告

●臺灣瓦斯株式會社　變更　[illegible]昭和拾壹年七月貳拾[illegible]
九日、[illegible]
坂本素魯哉重任
●合資會社[illegible]商店（變更）昭和拾壹年八月[illegible]
●三井合名會社　變更　支店[illegible]
●東光株式會社　變更　昭和拾壹年七月貳拾五日、[illegible]
●株式會社[illegible]　變更（文店）[illegible]
右昭和拾壹年八月八日登記
臺北地方法院

●保證責任大稻埕信用購買販賣利用組合　變更[illegible]
右昭和拾壹年八月拾日登記
臺北地方法院[illegible]

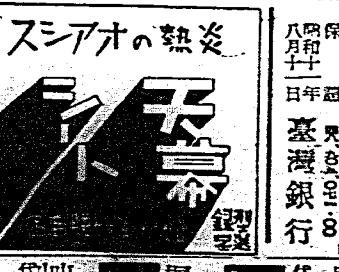
公告
昭和十一年五月六月[illegible]
株式會社 萬報社

土地競賣公告
[illegible]
昭和十一年八月十一日
臺北州

監督社員 駐在社員 採用
國華徵兵保險臺北支部

臺灣銀行券發行高平均高
自昭和十一年八月一日
至昭和十一年八月八日
[illegible]
臺灣銀行

大阪商船 基隆出帆
近海郵船 基隆出帆
辰馬汽船 出帆
大連汽船 基隆出帆
[illegible]



督府公認
私立基隆技藝女學校
生徒募集
本科八十名 研究科二十名募集 八月貳拾五日入試執行
學期入用の向は基隆石坂方●位置基隆[illegible]直下

高等科・和裁科・洋裁科
新學期生徒募集
申込八月末日限り九月一日始業
私立吉見裁縫學園
[illegible]

梅肉エキス
三川春雨堂
[illegible]

謹謝近火御見舞

十一屋本店
三生堂 岩田 鼎
武田長兵衛 臺北出張所
東谷光亮
エビスヤ文具店
合名會社 山下商店
松原商行
臺帽公司
中島籐製品商會
新高旅館
吉本製帽所
瀧村兄弟商行
一丸旅館
日進堂商店卸部
藤生簞笥店
石田倭吉商店
小川紙商店
武部洋行
臺北藥局 淺川純一
永井裕商會
日野原商行
有田ドラツク商會 北村惣吉
シンガーミシン臺北市本町 丸毛喜代藏
大丸藥局 藥劑師 熊野熊雄
壽美禮屋
三谷軒
新高商行金庫店
守谷商會臺灣支店
長谷川長衛
マスニ屋商店
福々堂菓子舖
臺北ホテル
岡田產婦人科醫院
パルマ喫茶店
大曲紙函店

石炭液化の理論と現狀

滿鐵以外は實驗時代

[illegible]で各方面提出の國策は大分議會からボイコットされたが、國防國策は廣義國防に不可缺なものとあつて堂々國策としてパスしたことは周知の通りだ、なかでも石炭液化事業は

商工省始め 陸海軍省、滿鐵、民間大會社が集つてその確立に邁進せんとしつゝある

×

現在わが國の石油需給狀況をみると、需要は約三百萬トン、その中ガソリン約百萬トン重油百二、三十萬トン、殘りが燈油、機械油等となつて居る、これに對して內地の供給は約一〇%にすぎない從つて五年後に需要が五百萬トンに增加したならば內地の供給率は現狀の儘であれば六%位に低下するであらう、しかも右の需要二百萬トンは純內地需要のみであつて例へばアメリカへ航行するディーゼル汽船などの消費する重油は計算されてゐない

專門家筋の 調査によると日本のディゼルボートが、アメリカで積み込み往復船で消費する重油の量は年額七、八十萬トンに達するだらうといふ、從つて一朝有事の際、軍艦用の重油は兎も角斯樣な臨戰用の重油さへ何處から供給するか大問題と云はざるを得ない

×

この燃料問題の對策として今日最も重要視されるのは石炭液化事業である、これが具體的に問題になつたのは、遠く昭和二年で當時故山本条太郎氏が滿鐵總裁の職にあり、たまたま獨逸で

石炭液化を 石炭始めたと聞いて、何事にも出足の早い山本總裁は滿鐵の事業として具體化すべきことを天下に發明した、しかし獨逸の技術については全然無知であつたから全く獨自の立場から研究を始め、昨今漸くある特殊の方法を發明し石炭液化の工業化の確信を得て本年五月から撫順に於ていよいよ事業に取りかかつた、又商工省では燃料研究所の手によつて相當大規模の半工業的な試驗設備をやつて居る、しかしその他は大概試驗室における實驗程度に過ぎない、しかして三井の計畫は北海道において瓦斯合成による方法でやらうといふのであり、又三菱の計畫は[illegible]炭を原料に

低溫乾餾法 によつてやらうといふものである。その他日本製鐵も同じく低溫乾餾法により、北海道でやらうと計畫を樹ててゐる、以下各方法の要點原理について簡單に述べよう

×

低溫乾餾法といふのは石炭を五百乃至六百度の「低溫」で特別の爐內で熱し、それから出て來るオイル・ベーパーをコンデンスする方法で、この場合

液體と瓦斯 に分れ後にコークスが殘る、しかしこのコークスは半成骸炭（コーライト）と稱されるものだ、普通のコークスのやうに千百度乃至千二百度の「高溫」で乾餾されたものではないからボロボロして堅さが不足なのが缺點である

さて、この方法によつて得られた油がタール・オイルと稱され、之からガソリンが精製される、次に瓦斯合成法といふのは、石炭を完全に瓦斯化して、後に灰分だけを殘す方法である、即ちその瓦斯中の水素（約四〇%含有）と

一酸化炭素 （約三〇%含有）を適當に利用して液體化するのである、この方法は獨逸では既にやつてゐるが日本では前記の樣に三井が計畫してゐるに過ぎない

×

これに對して滿鐵が既に開始しつゝあるのは本來の石炭液化法であると云はれるが、製法は秘密になつてゐる、しかしその原理は石炭を非常な高溫度と高壓力の下に分解し、それに不足な水素瓦斯を加へると共に不必要な酸素や灰分を追ひ出すにある、けだし石炭も石油も共に炭素と水素の化合物で唯、石炭は炭素約八二%、水素約五%、その他酸素、灰分等が約一二%なるに對し、石油は炭素八五%水素約一二%、その他硫黃少々を成分とするから右のやうに石炭に不足分の水素を加へ不必要な酸素其他を除けば石油と同一なるものになし得るのである

鳳梨果實の腐敗病發生

臺中州下在來種が激しく

約三割の減收か

今春[illegible]に取り[illegible]的に[illegible]いた[illegible]と低溫のために鳳梨果實に小果腐敗病が發生し[illegible]に大被害を起さしめ[illegible]初め百萬罐位の[illegible]が發生したことは三十年來未だ曾てないことであり、業界の消長に影響するところ甚大であるので當局者筋では被害の最も甚だしい臺中州下の現狀を徹底的に調査することとなり技手、早田、岡の三技手は十二日から一週間に取り現地調査を行ひ其の結果に基き中央研究所、臺北帝大にて學術的立場から適切なる豫防方法の研究を行つて貰ふことになつてゐる、鳳梨小果腐敗病に罹つてゐる鳳梨は殆ど在來種のみで外國種は罹つて居らず外國種に較ぶれば氣候風土に適し強健なる在來種よりもまだ土地に慣れぬ外國種が罹るのが當り前であるべき筈であるのに逆に在來種が罹つてゐるので珍らしい現象とされてゐる

卅年來無い現象

が目下の狀態では恐らく七十萬罐內外に過ぎぬのではあるまいかと傳へられてゐる、この腐敗病の發生も甚だしいものは臺中州下で普通なら一畑の原料から二十罐位の生産があるものだが現在の狀態では十罐位しか製罐が出來ず、甚だしい[illegible]では腐敗病に罹つてゐるからとて原料を買はぬといふ譯にも行かず全く弱り果しの狀態である、斯くの如き小果腐敗病

切乾藷の移出頗る旺盛

七月中は前年の三倍

累計既に百三十六萬圓

燒酎醸造原料として內地醸造界に重要地位を占めてゐる本島產切乾藷は競爭品たる南洋包米と朝鮮產藷を壓迫したため本年の移出は頗る旺盛である、即ち總督府財務局で調べに依ると七月中では數量九百十五萬六千六百斤、價額三十萬二千七十五圓を移出し、前年同月の移出高三百四十五萬斤、價額十一萬四百四十三圓に比べて約三倍を增加してゐる、一月以降七月末までの累計移出高を調べて見るに數量三千九百九十萬二千四百七十斤、價額百三十六萬四千三百九十圓に達し從來の最高記錄なる前年同期累計移出高二千七百十九萬一千四百六十斤、價格七十八萬五千五百八十四圓に比較せば數量一千二百七十一萬一千十斤、價額五十七萬八千八百六圓の激增となり正に空前の記錄を呈示してゐる

無水酒精の製造割當

目下研究中

【臺北電話】[illegible]丸で歸臺した[illegible]鳳梨[illegible]聯合會[illegible]支部[illegible]は左の如く語つた

理事長の更迭や挨拶の爲め上京して來た、聯合會も漸く陣容整ひ本格的に仕事が出來る譯です、聯合會が內地における一流醸造家を招聘して各工場監督巡行をやらせると云ふ話は或一部の人により流布されてゐた樣ですが、今迄個々に對策方法に腐心して居るしその必要はないと云ふので聯合會として斷りました、シヤムの鳳梨業者も本國との關係があつて仲々困難な樣です、目下[illegible]の[illegible]、[illegible]兩氏が行つて居ますから間もなく來たら詳しい樣子が解るでせう、無水酒精の製造は內部で研究中ですが實施されれば蔗作面積の擴張となり米穀統制問題と深い關係がありますが聲明も急には出來ますまい

勸銀副支配人

油田氏榮轉

下關支店長に任命さる

日本勸業銀行では今回[illegible]により相當廣範圍に亘る人事異動を行ふ事になり既に內命を發した模樣であるが、臺北支店副支配人油田[illegible]氏は拔擢され下關支店長に榮轉する事になつた、尙ほ油田氏の後任は[illegible]支店から[illegible]副支配人が來任する筈であるが、油田氏は[illegible]（十七日の船）で[illegible]十九日頃の便船で[illegible]赴任の途に上る筈であると

東海自動車の

新バス購入

東海自動車運輸會社では[illegible]間を往復する乘合自動車の新型優秀車を今度[illegible]購入し十日[illegible]で試運轉を行ひ各方面の觀覽に供した、從來のバスは定員十二人であるが、右新型バスは定員十二人で後部に四人座乘出來る事になつてゐるが、右新型バスは[illegible]といふことになつて居り從來の車より一人少いわけである、[illegible]自動車のみに許された他の乘客は[illegible]イヤーのみを運轉して東海自動車と競爭してゐるが、中には乘合以外のハイヤーもあり之等に對抗するにも新車の購入は同社の强味であり乘心地が好いだけに充分乘客の滿足を買ひ得るものと期待されてゐる

例の田中貞が

中部蓬萊を賣出す

秋落ちの懸念もあり

捕下げをも恐れてか

一時一期蓬萊米を一手に七十萬袋買占めてゐた田中貞は七月限だけ他へ轉賣し一部賣ほど解合うたが尙八月限五十萬袋を擁してこれに全部引取り食入れするとまで意固してゐたところ期米の反撥に連れ蓬萊米も一時の安値より四、五十錢方急騰したので取敢ず中部蓬萊の現物を十一圓八十五錢で賣出す旨十日聲明したとの報があつた、中部米の十一圓八十五錢は去六月の直接高値十二圓に接近し捕下げ古米に比しても可なり割高な値であるし若し政府が八月一日現在全國殘存米の數字と正米の硬勢に鑑み八月より九月にかけて所有米の處分に出動すれば期正米が下るのみでなく蓬萊米も捕下米の原因を受け利喰の好機を逸することになるので田中貞も此際賣出すが得策とみたのであらう、從來蓬萊米の特長は內地米に比し値が安いのと新米としての食味がよろしい點にあつたが、七月より八月、八月より九月と食味が低下するので九月に入れば甚だしく歩落ちするのが例であつた、唯だ一昨年と昨年とは不作の爲めに米價が昂上りとなり蓬萊米も九月に相當高値に賣行き食味の低下による歩落ちが殆ど閑却せられた觀があつた、併し本年は無類の好[illegible]で內地米は早くも豐作を謳はれ秋落ちの一相場を期待されてゐるので環境の正米ガスレさへ無ければ蓬萊米の歩落ちが九月に入りて相場に反映するのでないかといふ見方もあるやうで北部米の八月渡約十一圓六十五錢に對し九月渡の十錢上期十一圓七十五錢どころを[illegible]一番買向つてゐる移出商もあり注目されてゐる

所有米處分に

政府愈よ出動か

好順に逆行する最近の

米價高に鑑み

【東京十一日發本社特電】米價[illegible]に備へる政府手持米即ち高米價時代實現を抑へる政府現物米の威力は過般なく發揮され[illegible]何等の[illegible]なく[illegible]するものと豫想されてゐたが米價[illegible]に於ける[illegible]は[illegible]當局としては[illegible]【illegible】高値へ[illegible]米價を持續するものと見られるも八月一日現在在米が大して減少してゐない樣であるとすれば本年の豐作も殆ど確實されるに[illegible]一段と[illegible]つくとすれば益々持米の處分に出動するのではないかと見られる

商況（十一日）

臺中米價（十一日）

蓬萊米一一圓二〇錢、出來高蓬萊米四七、七〇〇袋、丸糯六三一袋（臺中電話）

島內米肥

臺米現物相場

	本郵去期貿 東郵去四斤	前日對比
南部一期在來米	九、七三	同事
北部一期在來米	一一、〇八	二安
中部一期蓬萊米	一一、三二	二安
南部一期蓬萊米	一〇、九〇	二高
北部一期丸糯米	一〇、二五	五高
中部一期丸糯米	一〇、三〇	五高
南部一期丸糯米	九、九〇	一〇高

基隆在庫米

	十一日現在
一期蓬萊米	二二七、〇三五袋
一二期蓬萊白米	二四、九二〇
一期丸糯米	一六、〇五六
二期丸糯米	一三
一二期丸糯白米	六七七
二期在來白米	三一
合計	二六八、七三二
到著米	三三七（二、九三八俵）

高雄在庫米

	十一日現在
一期蓬萊米	二三、一三七袋
一二期蓬萊白米	二、〇六一
一期丸糯米	一、三五六
一期丸糯白米	一二〇
一期長糯米	二四九
一期在來米	三、六三八
一期在來白米	三五

正米市況後場

	當	中	先
▲一期蓬萊米	一〇、八三	一〇、八五	一〇、九三
	三車	八六 八三 八四 三八車	九二 九一 二六車
▲一期丸糯米	不中	不中	一〇、四三 一〇車

島內肥料相場

	現物至急受渡值段
大豆粕	二圓六十七錢
硫安	一〇圓〇〇錢
內地過石	九圓〇〇錢
過燐酸（十七頁十八、二三%）	一圓〇七錢
同（[illegible]）	[illegible]

期米

大阪期米後場

俵賃加算四八%　一圓二〇錢　一四圓〇〇錢

節	當	中	先
一	三四三〇	三四二五	三三二三
二	三四二九	三四二五	三三二五
三	三四二八	三四二五	三三三五
四	三四二七	三四二六	三三三八
五	三四二一	三四二三	三三三三
大	[illegible]	[illegible]	三三三〇

東京期米後場

	當	中	先
寄	三四二五	三四二三	三三三六
引	二二一	二二三	二二一四
高	二二五	一六	二七
安	二一	二三	二四

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三二七九	三二六七	三〇八八
引	七六	六三	八七
高	八〇	六七	九四
安	七六	六三	八七

堂島兩建控除俵合

當限　五七、二〇〇石　賣方　東瀧以下一四店

中限　一二三、五〇〇石　賣方　歸先以下一三店

先限　八七、〇〇〇石　賣方　北川以下一二店　買方　歸先以下一七店

本日出來高　九九、三〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　中東紡乘藉、梅垣、絹綿訣、九州郎、岡野郎、絹綿强氣筋

買方　[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　北川一、八〇〇梅吉一、二〇〇、梅垣、岡垣一、一〇〇曾理一、〇〇〇小川九〇〇

買方　橫山一、八〇〇歸先一、六〇〇村岡一、五〇〇四米一、四〇〇岡野九〇〇

堂島米況後場

【大阪十一日發】後場は中東筋、絹綿利喰賣に先は二十二圓二十二錢と七厘方下放れて寄り賣物殘に廿八錢まで戻したがアト買物續かず三十錢丁度と落して大引し寄來て[illegible]の人氣であつた

堂島雜觀

【大阪十一日發】昨夕發表の在米高は一般に殆ど無關心で寧ろ發表後の政府米賣却の有無に關心を持たれ居り受米の賣行良好に買氣一段と高まり天候引續き好調を無視して前日の高値を突破新高値に飛躍し寄付きアトは期近一息に高鑑示現後の利喰と云ふ秋切型の行き方を繰返し一旦反撥に終つたが何んと云つても天災期に入り居るため双方共な[illegible]が如何ともりがない

株式

大阪長期後場

	寄	引
大阪新	四六、四〇	大、四〇
東レ新	六八、七〇	九、一〇
日紡	七三、六〇	三、六〇
鐘紡新	二一〇、九〇	〇、六〇
鐘紡	一五九、八〇	九、九〇
東洋紡	一六一、七〇	―
日鐵	一〇七、三〇	七、九〇
大株	七九、六〇	九、六〇
大新	六七、三〇	七、三〇
大株	八〇、四〇	八〇、四〇
大新	六七、九〇	六七、九〇
東新	二二四、四〇	二二四、〇〇
鐘紡新	二〇九、二〇	二〇九、三〇
鐘紡	一六〇、六〇	一六〇、四〇
日鐵	九九、四〇	九九、五〇
東洋紡	五七、七〇	―
日紡	一七、九〇	一七、九〇
東紡	―	八一、六〇
郵船	―	六八、四〇
商船	―	二三、九〇
日產	二三、九〇	―
日魯	七〇、四〇	三五、五〇
日曹	三五、四〇	七八、九〇
帝人	七八、八〇	一〇八、五〇
日人	一一八、三〇	一一八、三〇
日レ	七四、二〇	七四、二〇
新鐘	九八、一〇	―
倉紡	七三、八〇	―
東新	六九、四〇	六九、四〇
日石	―	三五、三〇
日新	四九、九〇	四九、八〇
北炭新	四八、五〇	四八、六〇

大株雜觀

【大阪十一日發】上旬貿易は輸出入懸隔を示し內容に至りては賣氣を減殺してゐるので買氣を蘇へらしく[illegible]させ引續き鈍狀でセメント株は利喰で押し電力株は國營必至と見られ砂糖株に賣物材切れに任せ式た[illegible]狀となつたが一方紡績株は米棉安も既に織込濟とされ下支へとなり、日先期は弱相場に一致し[illegible]安値に突込氣味されて工業が[illegible]殻を發現したのを好感買物續かず後場では東京で三菱重されて再び物色買氣が萌戾するに至り天氣理不充分乍ら新株戾り足となつた

大阪短期後場

	寄	引
商船	五四、一〇	四、二〇
郵船	六八、三〇	八、二〇
日產	九九、八〇	八、二〇
日曹	九八、二〇	七〇、四〇
日立	一〇四、九〇	五、八〇
日人	一〇一、六〇	一、三〇
倉紡	七八、三〇	八、三〇
帝人新	七三、一〇	二、九〇
帝人	九七、二〇	七、三〇
東新	七三、五〇	七、六〇
東レ新	一一七、五〇	一、一〇
東洋新	一二三、四〇	三、二〇
京電新	五三、六〇	三、六〇
港新	二六、六〇	六、七〇
東電	六二、一〇	二、二〇
東瓦	五大、八〇	六、九〇

東京長期後場

	寄		
富士紡	五六、六〇	鐘新	一六〇、一〇
日清新	五〇、〇〇	片倉	二三、五〇
帝人	一一七、八〇	同新	七三、六〇
倉絹新	七四、〇〇	東レ新	大九、三〇
東電	五七、七〇	日鐵	九八、七〇
日新新	八一、七〇	東鐵	五七、五〇
帝人	八一、六〇	日棉	一〇八、三〇
日立	七九、一〇	東新	一二三、四〇
東株	二三五、〇〇	同新	二三、八〇
鐘紡	六八、六〇	三菱重	八七、四〇
石川島	七六、一〇	日魯工	九一、四〇
日立	一〇三、九〇	同新	三〇、二〇
北炭	七八、〇〇	同新	四九、八〇
鈴紡	六〇、〇〇	麥鍋新	七四、三〇
入山新	四四、一〇	同新	三〇、二〇
鐘新	一〇〇、五〇	同鐵新	九二、二〇
同重工	八〇、四〇		

東京短期後場

	寄	引
東新	二二三、三〇	二〇、三〇
鐘紡	―	一五九、五〇
同新	―	九〇、三〇
日產	―	―
日清紡	―	―
帝人新	七三、六〇	―
東レ新	六八、七〇	―

東京株況前場

【東京十一日發】鐘株物色買入氣一巡から人氣は漸く主整理中心の[illegible]となつて全面的に小反動安を示した、長期新株では新鐘、日清紡、朝鮮紡等六、九十錢安、鐘紡株では帝人一圓二十錢安、人絹株は何れも二、三十錢方下押し砂糖株その他五、六十錢安、食料止まつた、東電工業では石川島浦賀、日立等五、六十錢安、肥料株は十圓內外安く東株一圓十錢方下放れ新東十錢高と下げ、短期、新東は鐘株相場が[illegible]閑に對する懸念もあつてマバラ投げを誘はれて來たのと差取引員問題に帶び前日より二十錢安の百二十七圓五十錢と寄付きその後二十錢の安値まで下押し結局二圓二十錢の高値引となつた、日產を初め他の諸株も軟調に始まり後半新東の小締りにつれ何れも出直り模樣となつた

東京株況後場

【東京十一日發】手掛りとなるべき材料もなく引續き手控へ入氣で利喰と見送り賣物散見され諸株共軟調子であつた、長期紡績株では新鐘五十錢高乍ら他は閑散保合で人絹株では帝人五十錢方引締め砂糖株は第一、三十錢の強弱株では三菱重工は增資說が傳へて一舉二圓立も一圓內外反撥し之に刺戟されて日ニ、石油株等が押目を拾はれて小高かつた外見るべき變化なく東株は期頃に二圓十錢高新七十錢高と大引 期頃前株相場は下放り權株から新東も突入買を誘發され後場は百二十二圓三十錢と十錢高に寄付きアトマバラの賣物散見されヂリヂリ三四九十錢の高値まで上伸したが引際商內薄の關係でダレ氣味となり結局二圓三十錢と大引他の諸株も概ね出直り模樣に見られたが三菱重工業は增資說を傳へて一舉に四圓八十錢方買陳られて注目されたが今期七分配當据置內定に大圓[illegible]引けた

爲替

臺銀建値

倫敦	一志二片
紐育	二九弗八分三
獨逸	七七馬四分一
佛蘭	二〇二圓
新嘉坡	四三馬四分三
孟買	一七〇留
爪哇	一〇四圓
上海	一〇四圓
香港	一〇四圓
漢口	九〇圓
大連	一〇七圓四分三
東京	一〇七圓四分三

穀肥

大連特產前場

	寄	引
大豆八月物	八、一〇	八、一六
九月限	七、七一	七、七二
十月限	大、五七	大、六四
十一月限	大、二五	大、二九
十二月限	大、二二	六、二七
豆粕八月物	―	二、五八〇
九月限	―	二、四八〇

神戶豆粕

	一節		
八限	五、五〇	十二限	五、三三
八限	五、五〇	十二限	五、三三

砂糖

大阪清算

八限	一二一	一二一六
十限	一二一五	一二二〇
十二限	一二一三	一二二〇
八限	一二一五	一二二二
十限	一二一六	一二二一
十二限	一二一三	一二二一
九限	一二二九	一二二五
十一限	一二二一	一二二四

絲況

大阪綿絲

▲後場　[illegible]

大阪棉花

▲後場　八月限　二〇六、一〇　[illegible]　二月限　一九九、三〇

大阪人絹

▲後場　八月限　六三、四一　[illegible]

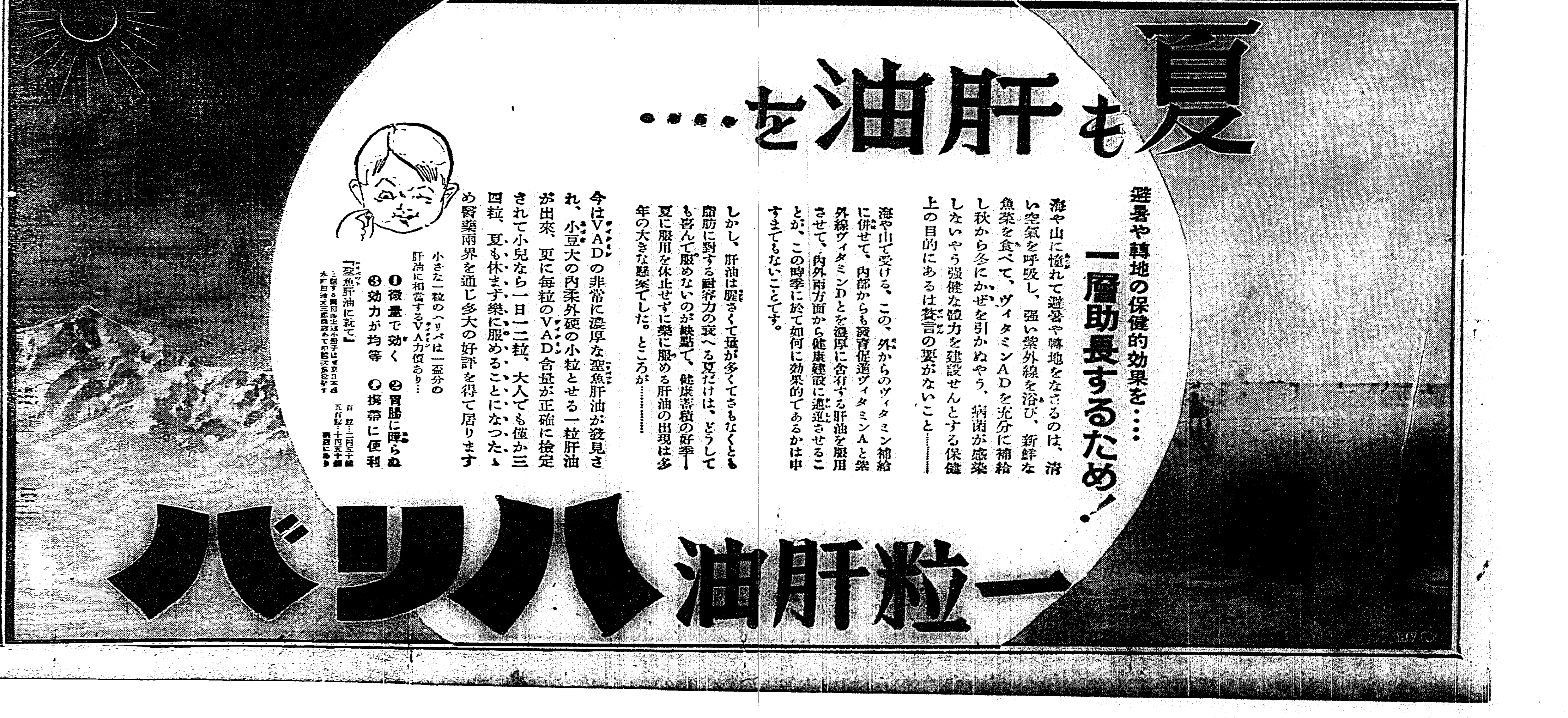
橫濱生絲

▲後場　八月限　六四〇、〇〇　[illegible]

東西南北

汗ダクダクの暑さに活動に閑散をつくつて忙しい日々するのも何うかとあつて臺北商工會も盛北實業會も七月以來夏休み氣分である▲商工會の各部會は月一回例會を開くことになつてゐるが部長や委員は夫々本業を持つてもゐるし勿ぎつくやうな日盛りに引ツ張り出されるのに相當キツイに相違なく、特に協議せなければならぬ問題があれば兎に角七、八月には部會も休んだ方が好いといふので先づ九月中頃から再開することになつてゐる▲日本鋼管、臺灣製糖株を酒仲買取引所の文部省を除き[illegible]するにいつた事は[illegible]ナグミ[illegible]へ又[illegible]に[illegible]

する關係からみて大局的に國家の爲めにも大島の爲めにも利益を齎すものと見て好い▲漸進の野頭大株主は近く[illegible]の日野進出で、大分談つてゐるとの話だが、中社[illegible]と、ナニ持込二十四圓の時に十四圓以下で買つたのは少數で十四圓以上十四、五圓で買つてそれから五圓乃至二圓持込んでゐるから原價が二十圓から二十四五圓についてゐるそれを二十九圓八十錢で賣つたところで大した事はないヨと強防線を張つてゐる▲持株一萬三千株で一株五圓として六萬五千圓、十圓として十三萬圓、長石金瓜石鑛山株を額面の七掛に相當する好條件で賣つた時の利益からみれば十二〇一二にも當たぬ[illegible]ことは申すまでもない[illegible]


夏も肝油を……
一粒肝油
ハリバ

避暑や轉地の保健的效果を……

一層助長するため！

海や山に憧れて避暑や轉地をなさるのは、清い空氣を呼吸し、強い紫外線を浴び、新鮮な魚菜を食べて、ヴィタミンADを充分に補給し秋から冬にかぜを引かぬやう、病菌が感染しないやう強健な體力を建設せんとする保健上の目的にあるは贅言の要がないこと……

海や山で受ける、この、外からのヴィタミン補給に併せて、內部からも發育促進ヴィタミンAと紫外線ヴィタミンDとを濃厚に含有する肝油を服用させて、內外兩方面から健康建設に邁進させることが、この時季に於て如何に效果的であるかは申すまでもないことです。

しかし、肝油は腥さくて量が多くてさもなくとも脂肪に對する耐容力の衰へる夏だけは、どうしても喜んで服めないのが缺點で、健康蓄積の好季―夏に服用を休止せずに樂に服める肝油の出現は多年の大きな懸案でした。ところが……

今はVADの非常に濃厚な聖魚肝油が發見され、小豆大の內柔外硬の小粒とせる一粒肝油が出來、更に每粒のVAD含量が正確に檢定されて小兒なら一日一二粒、大人でも僅か三四粒、夏も休まず樂に服めることになつた、ため醫藥兩界を通じ多大の好評を得て居ります

小さな一粒のハリバは一匙分の肝油に相當するVA力價あり…

❶微量で効く　❷胃腸に障らぬ

❸効力が均等　❹携帶に便利

「聖魚肝油に就て」[illegible]

百粒…二円五十錢　五百粒…十円五十錢　藥店にあり